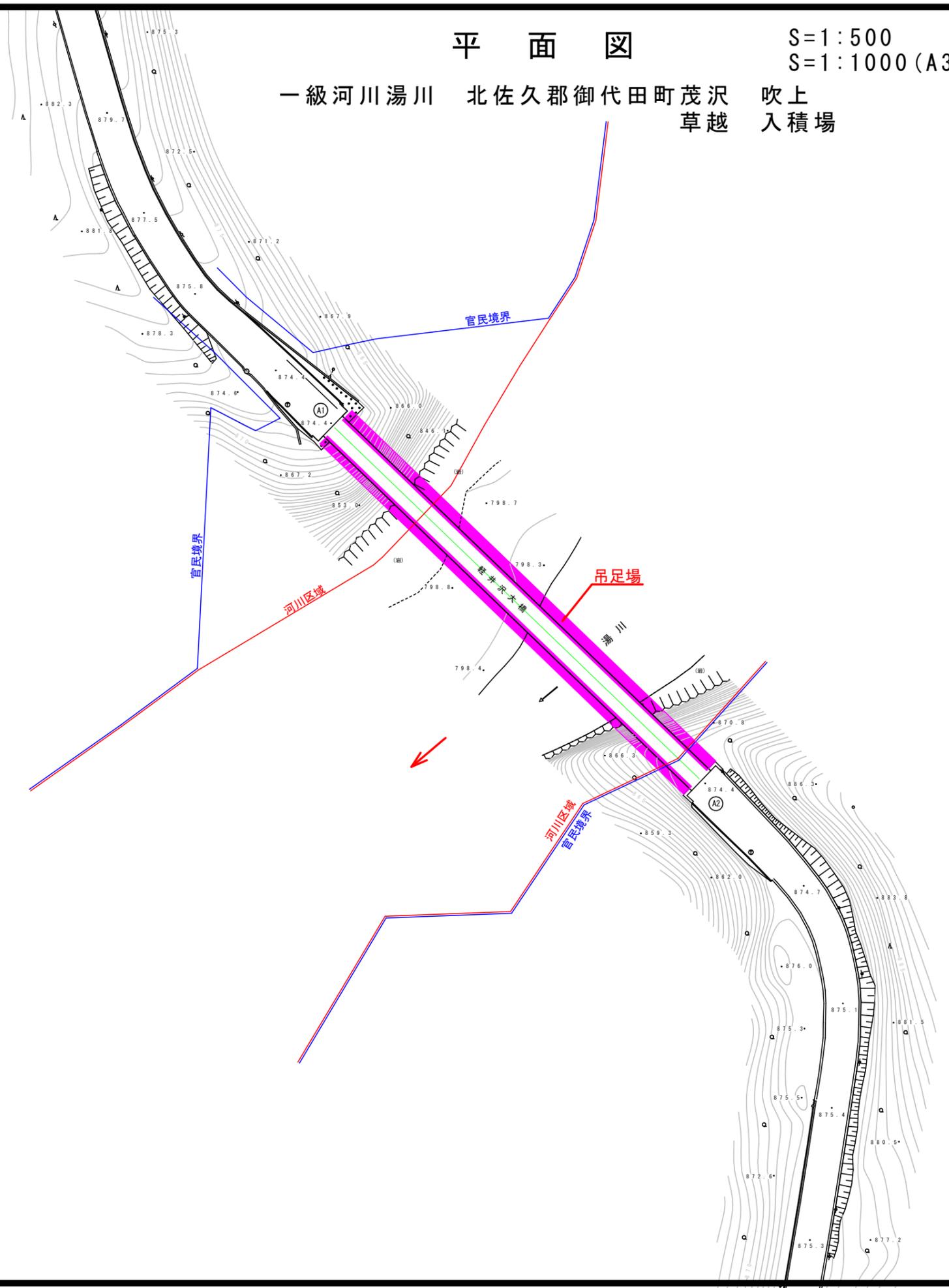


# 平面図

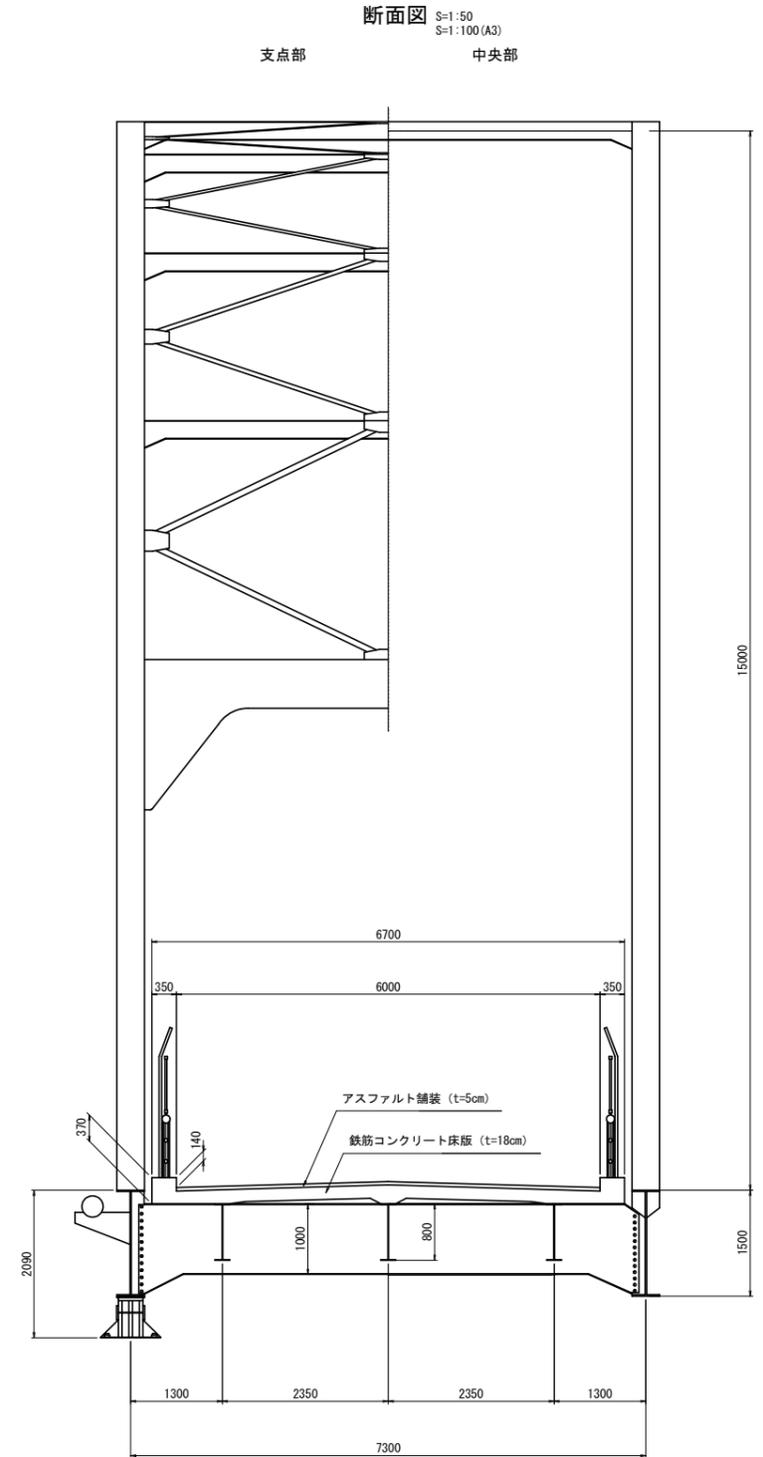
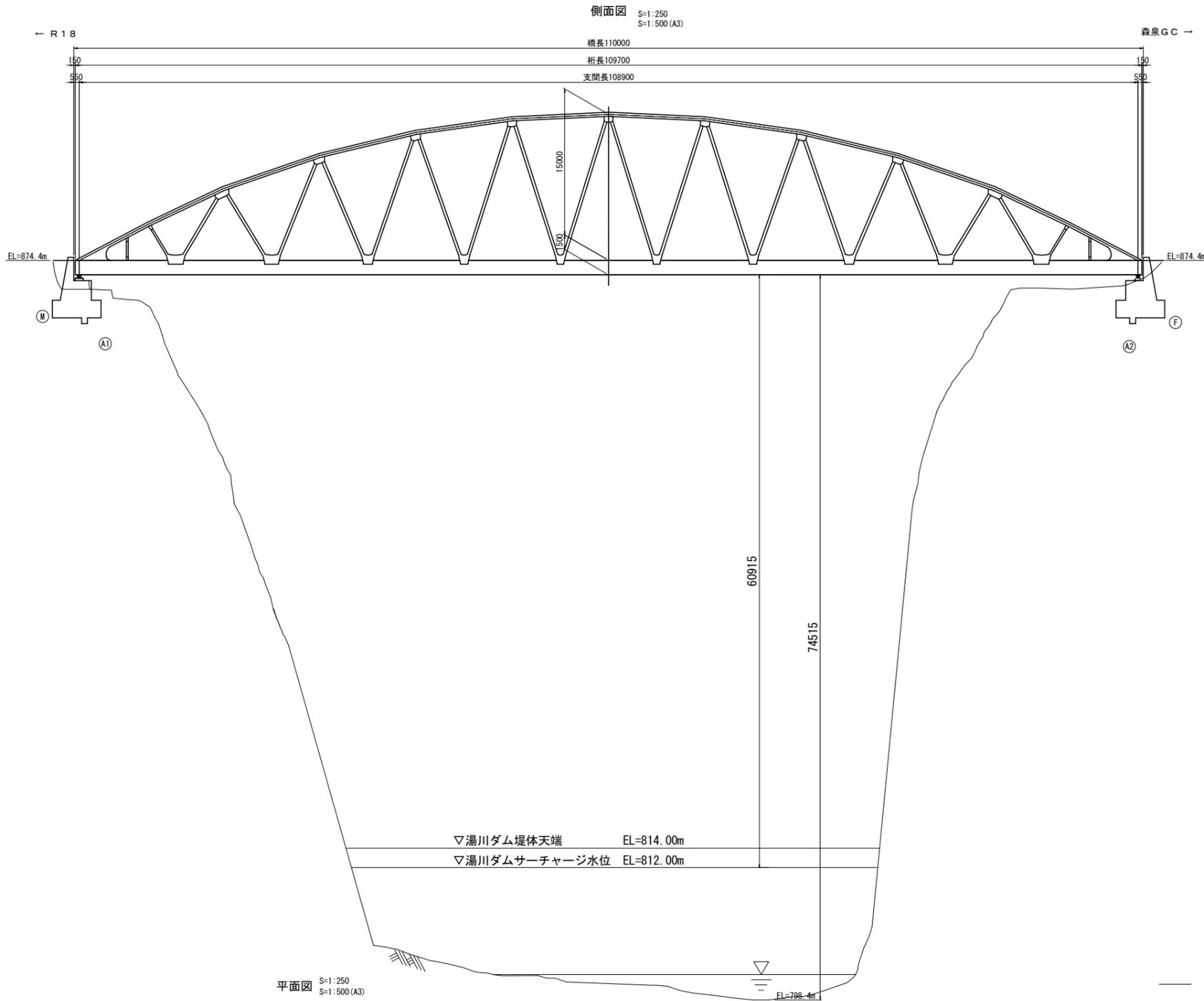
S=1:500  
S=1:1000 (A3)

一級河川湯川 北佐久郡御代田町茂沢 吹上  
草越 入積場



令和6年度 繰越明許 国補 道路の行方事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	1/19	平面図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御代田町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 橋梁一般図

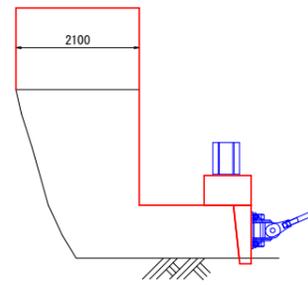


令和6年度 建設明許 国補 道路少子化事業			
(橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	2/19	橋梁一般図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋			
北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入横場			
課長	係長	照査	設計
御代田町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

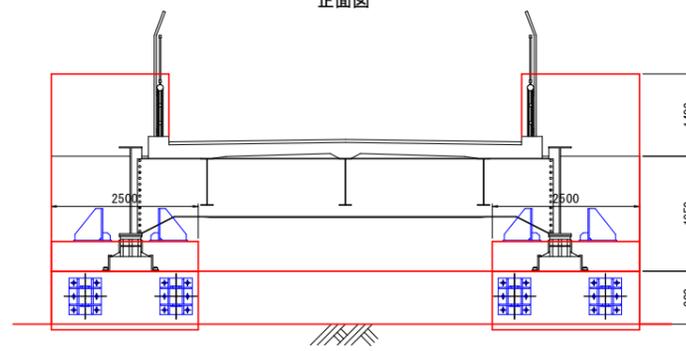
軽井沢大橋 下部工構造図 S=1:60

A1橋台 M

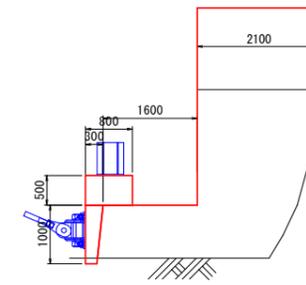
側面図 (上流側)



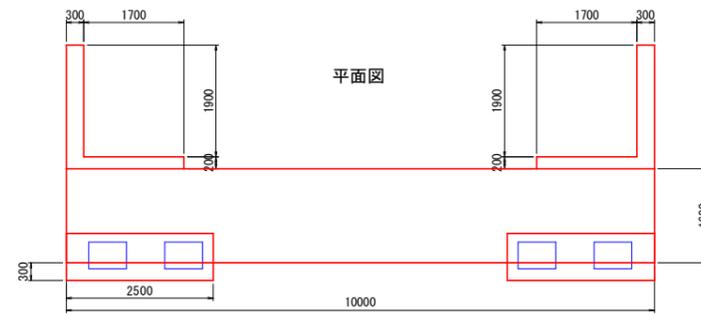
正面図



側面図 (下流側)

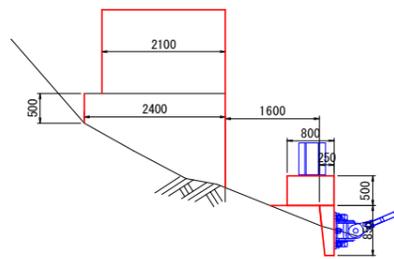


平面図

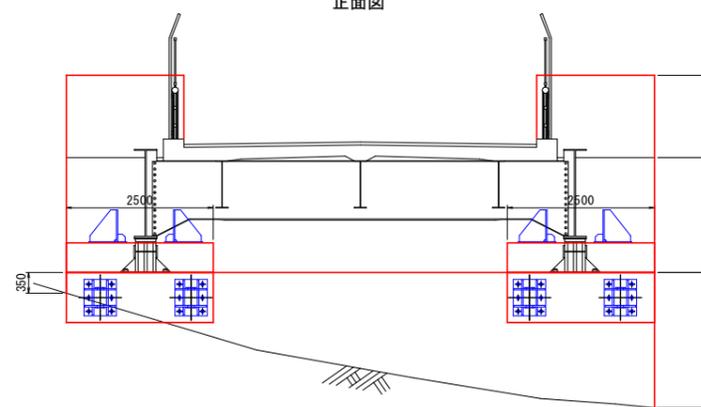


A2橋台 F

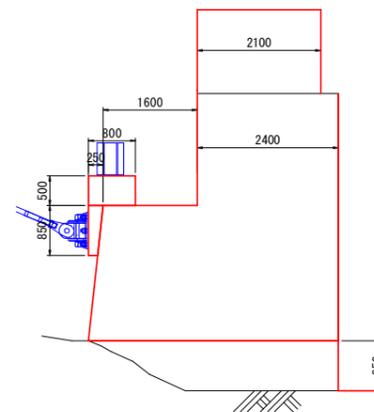
側面図 (下流側)



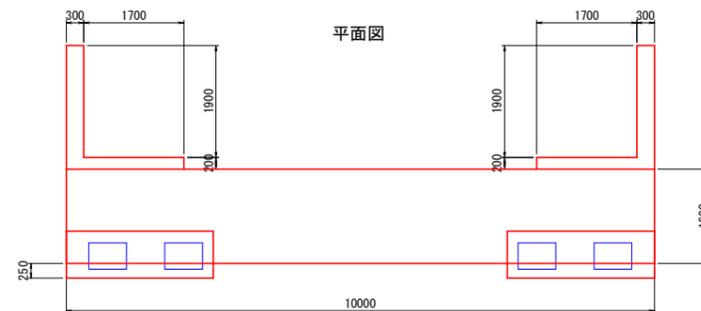
正面図



側面図 (上流側)



平面図

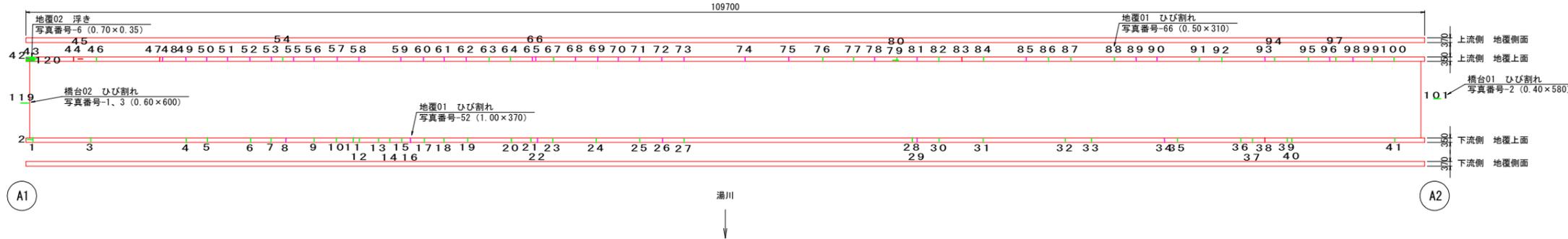


令和6年度 繰越明許 国補 道路少子化事業			
(橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番 号	3 / 19	軽井沢大橋	橋梁修繕工事
		下部工構造図	縮 尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋			
北佐久郡御代田町茂沢 吹上			
草越 入積場			
課 長	係 長	照 査	設 計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	
		主任技術者	

# 軽井沢大橋 地覆・橋面 損傷図

S=1:200

平面図 (橋面)



## ひびわれ

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
地覆	001	0.50	0.37	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	002	0.50	0.43	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	003	0.50	0.38	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	004	0.50	0.38	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	005	0.50	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	006	0.50	0.38	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	007	0.75	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	008	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	009	0.75	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	010	0.50	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	011	0.50	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	012	0.50	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	013	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	014	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	015	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	016	1.00	0.37	ひびわれ	Ⅲ	52
地覆	017	0.50	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	018	0.75	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	019	0.50	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	020	0.50	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	021	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	022	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	023	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	024	0.75	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	025	0.75	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	026	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	027	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	028	0.75	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	029	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	030	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	031	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	032	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	033	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	034	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	035	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	036	0.50	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	037	0.40	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	038	0.20	0.34	ひびわれ	Ⅱ	-
地覆	039	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	040	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	041	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	042	1.00	0.49	ひびわれ	Ⅲ	6
地覆	043	0.50	0.72	ひびわれ	Ⅲ	6
地覆	044	0.30	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	045	0.20	0.38	ひびわれ	Ⅱ	-
地覆	046	0.60	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	047	0.30	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	048	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	049	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	050	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
小計 (m)		17.07				

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
地覆	051	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	052	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	053	1.00	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	054	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	055	1.00	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	056	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	057	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	058	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	059	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	060	1.00	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	061	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	062	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	063	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	064	0.50	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	065	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	066	1.00	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	067	0.50	0.34	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	068	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	069	1.00	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	070	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	071	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	072	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	073	1.00	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	074	1.00	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	075	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	076	0.75	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	077	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	078	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	079	0.50	0.46	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	080	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	081	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	082	0.50	0.37	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	083	0.30	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	084	0.50	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	085	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	086	0.75	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	087	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	088	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	66
地覆	089	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	090	1.00	0.33	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	091	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	092	0.50	0.35	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	093	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	094	0.50	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	095	0.75	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	096	1.00	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	097	0.40	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	098	1.00	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	099	0.40	0.31	ひびわれ	Ⅲ	-
地覆	100	0.40	0.32	ひびわれ	Ⅲ	-
小計 (m)		16.13				
合計 (m)		33.20				

※ひび割れ幅0.3mm以上をⅢ判定とし、0.3mm未満をⅡ判定とした。

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
伸縮装置	101	0.40	0.58	ひびわれ	Ⅱ	2
伸縮装置	119	0.50	0.60	ひびわれ	Ⅱ	1.3
合計 (m)		1.18				

※R1長野県 橋梁定期点検要領を参考に損傷程度の判定を行った。

## 浮き

部 材	測点番号	寸法 (m)	面積 (㎡)	損傷種類	損傷程度	写真番号
地覆	120	0.70 × 0.35	0.245	浮き	Ⅲ	6
合計 (㎡)		0.245				

※R1長野県 橋梁定期点検要領を参考に損傷程度の判定を行った。

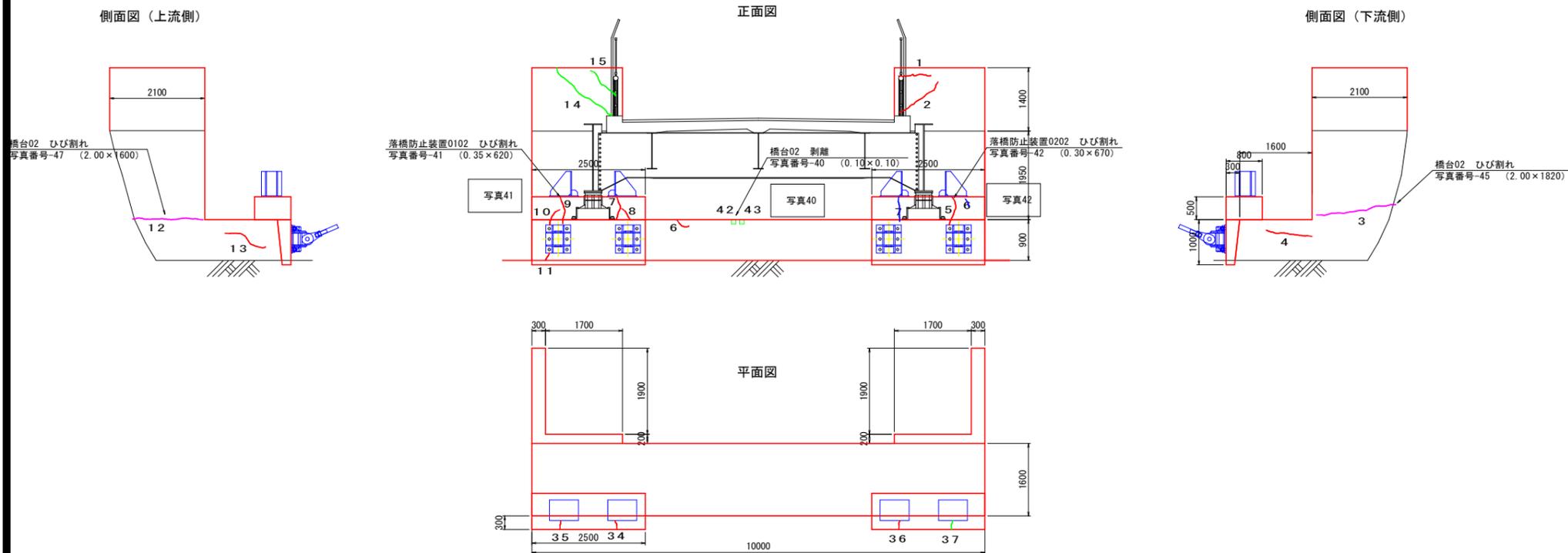
## 凡 例

損傷の種類	表 示
ひびわれ (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ (1.0mm以上)	
剥離	
遊離石灰	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滞水	
防食機能の劣化	
その他	

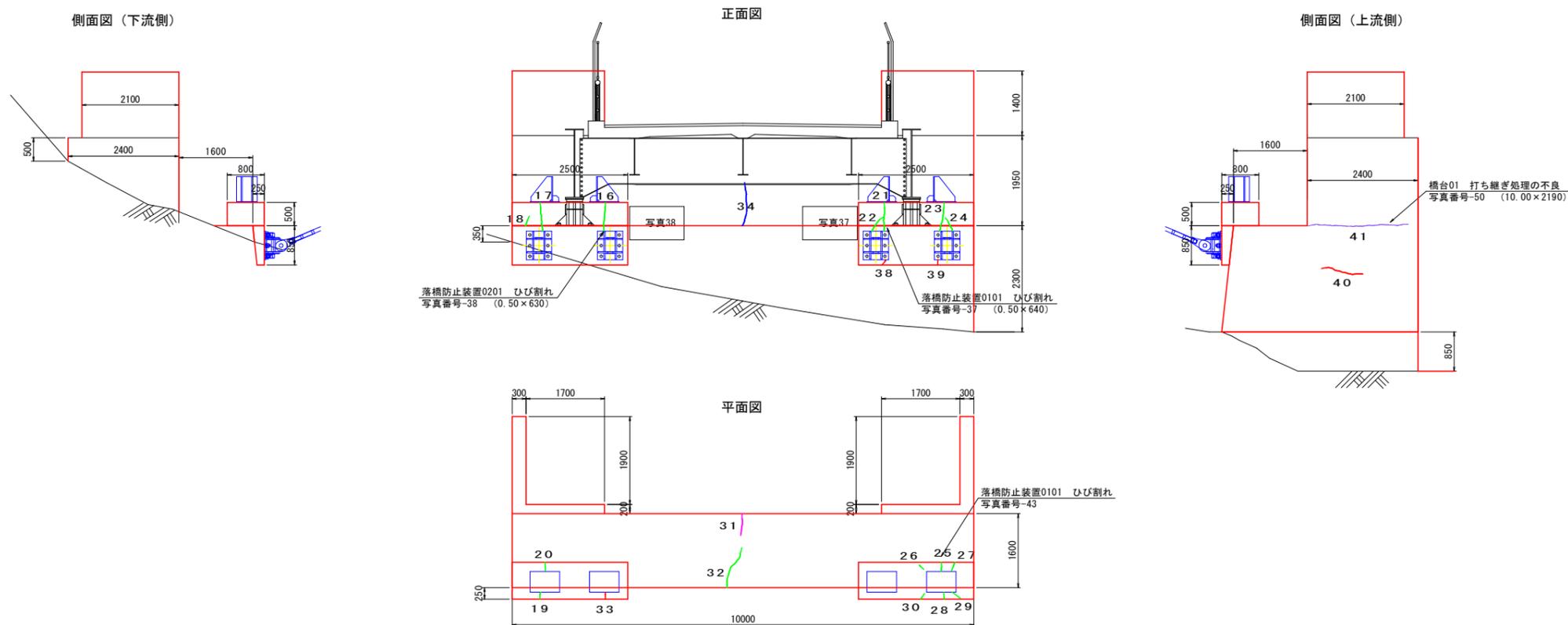
令和6年度 緑道明許 国補 道路小計事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	4/19	軽井沢大橋 地覆・橋面 損傷図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	調査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 橋台損傷図 S=1:60

## A1橋台 M



## A2橋台 F



### ひびわれ

部 材	測点番号	幅(mm)	長さ(m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
転落防止壁	01	0.20	0.76	ひびわれ	II	-
転落防止壁	02	0.20	1.13	ひびわれ	II	-
橋台橋壁	03	2.00	1.82	ひびわれ	III	-
橋台縦壁	04	0.20	1.03	ひびわれ	II	-
変位制限装置	05	0.30	0.67	ひびわれ	III	42
橋台縦壁	06	0.30	0.34	ひびわれ	III	-
変位制限装置	07	0.30	0.54	ひびわれ	II	-
変位制限装置	08	0.20	0.33	ひびわれ	II	-
変位制限装置	09	0.35	0.62	ひびわれ	III	41
変位制限装置	10	0.35	0.43	ひびわれ	III	41
変位制限装置	11	0.35	0.18	ひびわれ	III	-
橋台橋壁	12	2.00	1.60	ひびわれ	III	-
橋台縦壁	13	0.20	1.03	ひびわれ	II	-
転落防止壁	14	0.20	1.71	ひびわれ	II	-
転落防止壁	15	0.20	0.90	ひびわれ	II	-
変位制限装置	16	0.50	0.63	ひびわれ	III	38
変位制限装置	17	0.50	0.63	ひびわれ	III	-
変位制限装置	18	0.50	0.24	ひびわれ	III	-
変位制限装置	19	0.50	0.15	ひびわれ	III	-
変位制限装置	20	0.50	0.18	ひびわれ	III	-
変位制限装置	21	0.50	0.64	ひびわれ	III	37
変位制限装置	22	0.50	0.41	ひびわれ	III	37
変位制限装置	23	0.50	0.63	ひびわれ	III	-
変位制限装置	24	0.50	0.34	ひびわれ	III	-
変位制限装置	25	0.40	0.20	ひびわれ	III	-
変位制限装置	26	0.40	0.14	ひびわれ	III	-
変位制限装置	27	0.40	0.21	ひびわれ	III	-
変位制限装置	28	0.40	0.15	ひびわれ	III	-
変位制限装置	29	0.40	0.22	ひびわれ	III	-
変位制限装置	30	0.40	0.14	ひびわれ	III	-
橋台橋座	31	1.00	0.45	ひびわれ	III	-
橋台橋座	32	0.60	1.11	ひびわれ	III	-
変位制限装置	33	0.20	0.15	ひびわれ	II	-
変位制限装置	34	0.30	0.21	ひびわれ	III	-
変位制限装置	35	0.30	0.20	ひびわれ	III	-
変位制限装置	36	0.30	0.21	ひびわれ	III	-
変位制限装置	37	0.50	0.21	ひびわれ	III	-
変位制限装置	38	0.30	0.14	ひびわれ	III	-
変位制限装置	39	0.30	0.11	ひびわれ	III	-
変位制限装置	40	0.35	0.93	ひびわれ	III	-
合計 (m)			21.72			

※ひび割れ幅0.3mm以上をⅢ判定とし、0.3mm未満をⅡ判定とした。

### 剥離・鉄筋露出、その他

部 材	測点番号	寸法 (m)	面積 (㎡)	損傷種類	損傷程度	写真番号
橋台胸壁	41	0.01 × 2.19	0.022	打継ぎ処理の不良	III	50
橋台縦壁	42	0.10 × 0.10	0.010	剥離・鉄筋露出	III	40
橋台縦壁	43	0.10 × 0.10	0.010	剥離・鉄筋露出	III	40
合計 (㎡)			0.042			

※R1長野県 橋梁定期点検要領を参考に損傷程度の判定を行った。

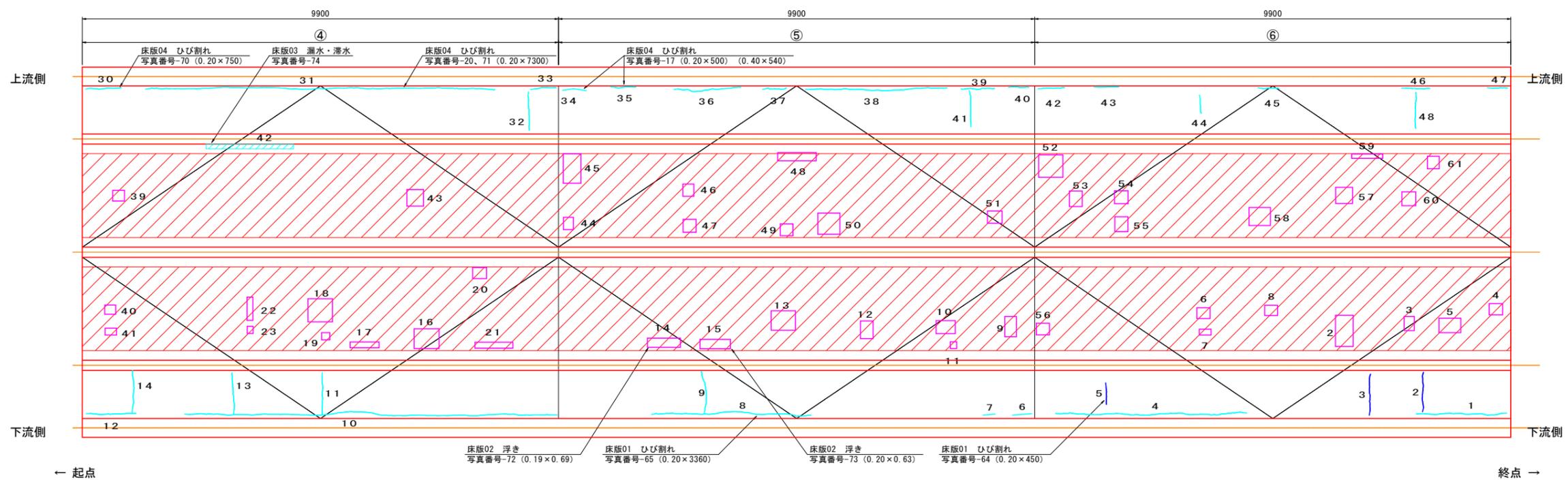
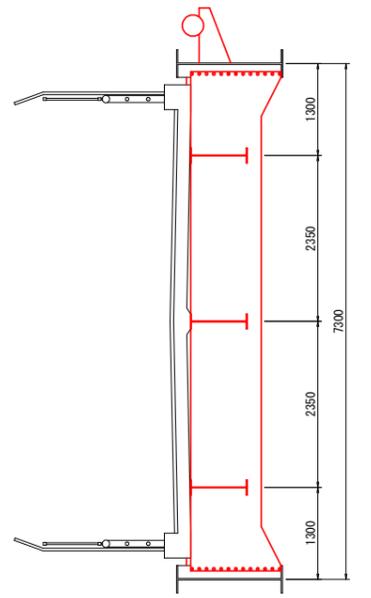
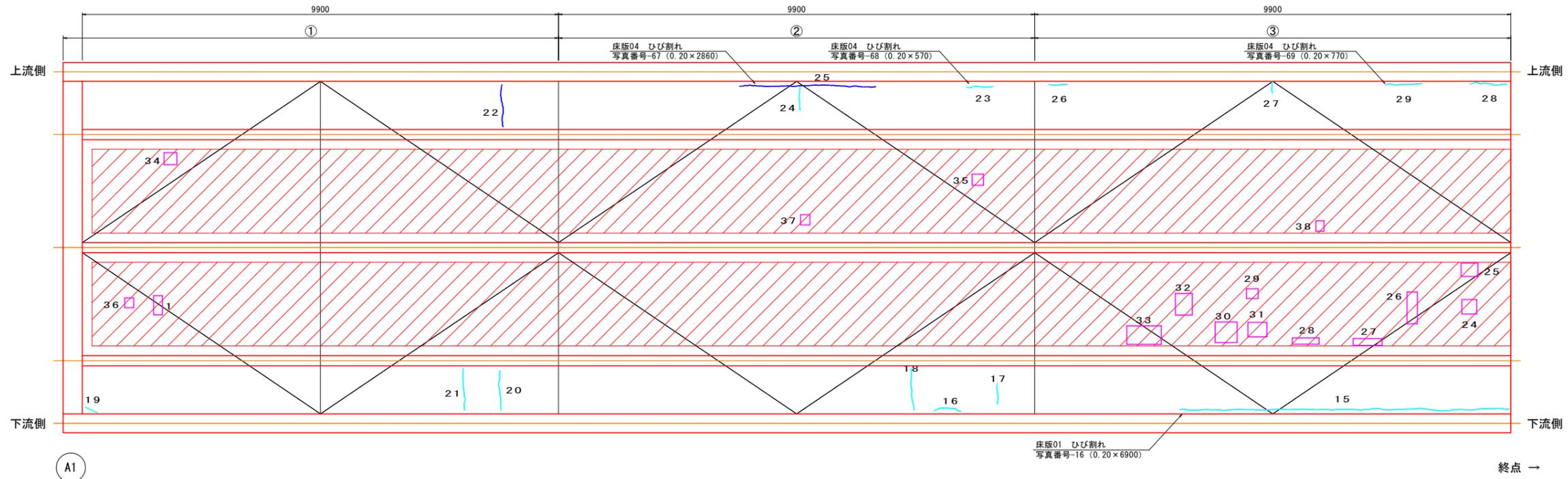
### 凡 例

損傷の種類	表示
ひびわれ (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ (1.0mm以上)	
剥離	
遊離石灰	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滲水	
防食機能の劣化	
その他	

令和6年度 継続明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事	番号	5/19	軽井沢大橋 橋台損傷図	縮尺	図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場					
課長	係長	調査	設計	御代田町	
設計会社	管理技術者	調査技術者	主任技術者		
測量会社	主任技術者				
調査会社	主任技術者				

# 軽井沢大橋 桁下面損傷図 (その1) S=1:50

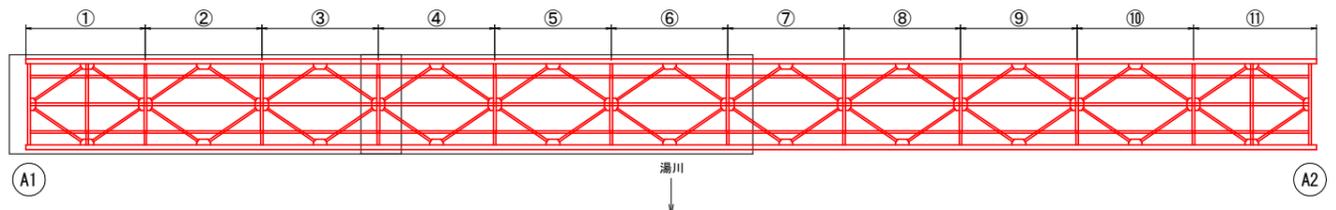
## 平面図 (桁下面)



### 凡例

損傷の種類	表示
ひびわれ (0.2~0.4mm未満)	赤い線
ひびわれ (0.4~1.0mm未満)	緑い線
ひびわれ (1.0mm以上)	紫い線
遊離石灰を伴うひびわれ	青い線
錆汁を伴うひびわれ	赤い線
剥離	緑い線
遊離石灰	赤い線
鉄筋露出	赤い線
うき	赤い線
漏水・滞水	赤い線
その他	赤い線

### 位置図



鋼板

令和6年度 建設明許 国補 道路/計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事	北佐久郡御代田町茂沢 吹上	入積場
番 号 6/19	軽井沢大橋	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋		
北佐久郡御代田町茂沢 吹上		
課長	係長	照査 入積場
御代田町		
設計会社	管理技術者	
測量会社	照査技術者	
調査会社	主任技術者	

# 軽井沢大橋 桁下面損傷図（その2） S=1:50

## ひび割れ

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
床版下面側端部	01	0.20	1.90	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	02	0.20	0.84	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	03	0.20	0.87	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	04	0.20	4.02	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	05	0.20	0.45	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	06	0.20	0.40	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	07	0.20	0.25	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	08	0.20	3.36	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	65
床版下面側端部	09	0.20	0.91	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	10	0.40	7.77	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	11	0.40	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	12	0.40	1.04	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	13	0.20	0.86	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	14	0.20	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	15	0.20	6.90	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	16
床版下面側端部	16	0.40	0.60	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	17	0.20	0.44	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	18	0.20	0.88	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	19	0.20	0.28	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	20	0.20	0.84	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	21	0.20	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	22	0.20	0.89	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	23	0.20	0.57	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	68
床版下面側端部	24	0.20	0.49	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	25	0.20	2.86	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	67
床版下面側端部	26	0.20	0.39	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	27	0.20	0.25	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	28	0.20	0.79	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	29	0.20	0.77	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	69
床版下面側端部	30	0.20	0.75	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	70
床版下面側端部	31	0.20	7.30	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	20、71
床版下面側端部	32	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	33	0.20	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	34	0.20	0.50	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	17
床版下面側端部	35	0.40	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	17
床版下面側端部	36	0.40	1.43	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	37	0.40	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	38	0.20	2.97	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	39	0.20	0.72	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	40	0.20	0.43	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	41	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	42	0.20	0.56	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	43	0.20	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	44	0.20	0.39	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	45	0.20	0.45	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	46	0.20	0.60	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	47	0.20	0.42	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	48	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
合計 (m)			63.25			

## 浮き、剥離

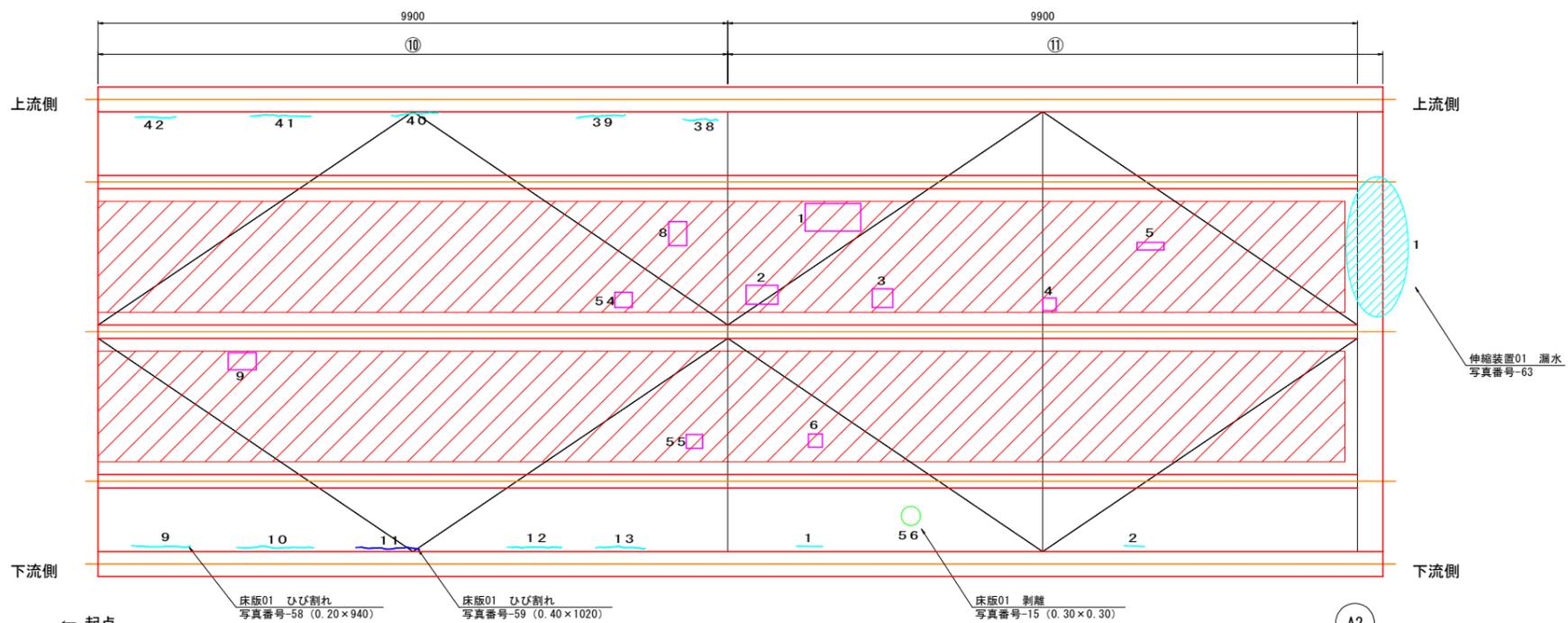
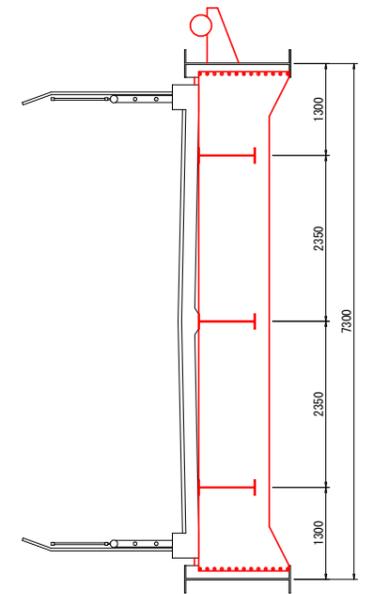
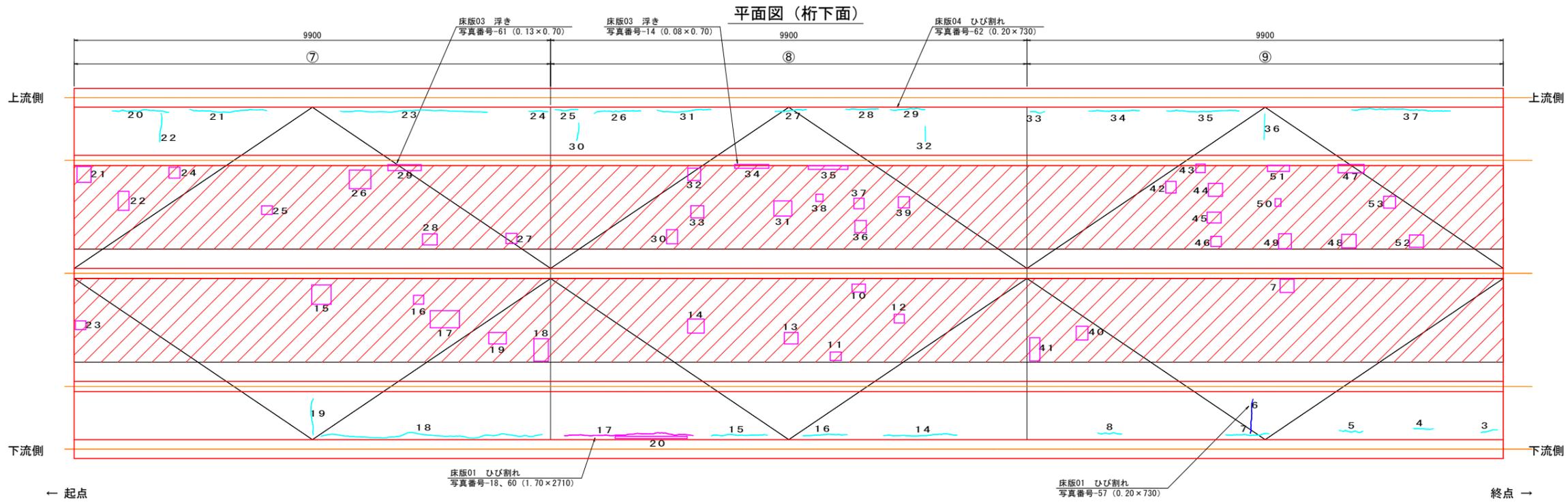
部 材	測点番号	寸法 (m)	面積 (㎡)	損傷種類	損傷程度	写真番号
床版下面補強鉄板	01	0.40 × 0.18	0.072	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	02	0.65 × 0.37	0.241	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	03	0.30 × 0.21	0.063	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	04	0.24 × 0.28	0.067	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	05	0.30 × 0.46	0.138	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	06	0.22 × 0.28	0.062	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	07	0.12 × 0.24	0.029	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	08	0.21 × 0.27	0.057	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	09	0.42 × 0.24	0.101	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	10	0.27 × 0.40	0.108	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	11	0.14 × 0.13	0.018	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	12	0.36 × 0.26	0.094	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	13	0.40 × 0.50	0.200	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	14	0.19 × 0.69	0.131	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	72
床版下面補強鉄板	15	0.20 × 0.63	0.126	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	73
床版下面補強鉄板	16	0.41 × 0.52	0.213	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	17	0.12 × 0.60	0.072	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	18	0.48 × 0.51	0.245	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	19	0.15 × 0.17	0.026	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	20	0.23 × 0.29	0.067	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	21	0.12 × 0.79	0.095	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	22	0.48 × 0.12	0.058	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	23	0.15 × 0.12	0.018	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	24	0.30 × 0.31	0.093	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	25	0.28 × 0.35	0.098	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	26	0.66 × 0.22	0.145	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	27	0.14 × 0.60	0.084	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	28	0.13 × 0.56	0.073	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	29	0.20 × 0.24	0.048	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	30	0.43 × 0.46	0.198	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	31	0.30 × 0.39	0.117	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	32	0.45 × 0.35	0.158	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	33	0.39 × 0.72	0.281	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	34	0.25 × 0.27	0.068	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	35	0.24 × 0.24	0.058	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	36	0.20 × 0.19	0.038	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	37	0.21 × 0.19	0.040	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	38	0.22 × 0.17	0.037	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	39	0.22 × 0.25	0.055	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	40	0.19 × 0.23	0.044	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	41	0.14 × 0.24	0.034	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	43	0.34 × 0.35	0.119	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	44	0.25 × 0.21	0.053	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	45	0.61 × 0.37	0.226	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	46	0.26 × 0.23	0.060	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	47	0.27 × 0.27	0.073	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	48	0.17 × 0.80	0.136	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	49	0.25 × 0.26	0.065	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	50	0.44 × 0.46	0.202	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	51	0.26 × 0.30	0.078	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	52	0.47 × 0.51	0.240	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	53	0.32 × 0.27	0.086	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	54	0.27 × 0.29	0.078	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	55	0.31 × 0.27	0.084	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	56	0.25 × 0.27	0.068	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	57	0.33 × 0.35	0.116	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	58	0.37 × 0.44	0.163	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	59	0.09 × 0.64	0.058	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	60	0.29 × 0.29	0.084	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	61	0.26 × 0.24	0.062	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
合計 (㎡)			6.021			

## 漏水・滞水

部 材	測点番号	箇所	損傷種類	損傷程度	写真番号
床版下面補強鉄板	42	1	縦桁上フランジからの漏水	Ⅱ	74
合計 (箇所)		1			

令和6年度 建設明許 国補 道路/河川事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	7/19	軽井沢大橋	桁下面補強図(その2) 縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上			
課長	係長	照査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

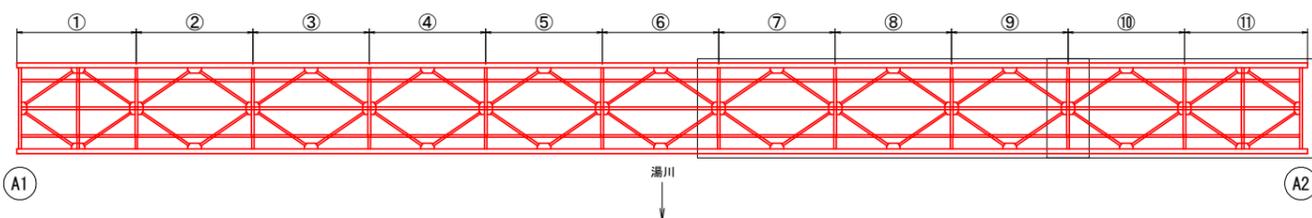
軽井沢大橋 桁下面損傷図 (その3) S=1:50



凡例

損傷の種類	表示
ひびわれ (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ (1.0mm以上)	
遊離石灰を伴うひびわれ	
錆汁を伴うひびわれ	
剥離	
遊離石灰	
鉄筋露出	
うき	
漏水・滲水	
その他	

位置図



: 鋼板

令和6年度 建設明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事
番号 8/19 軽井沢大橋 桁下面損傷図(その3) 縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 入積場
課長 係長 調査 設計
御代田町
設計会社 管理技術者
測量会社 照査技術者
調査会社 主任技術者

軽井沢大橋 桁下面損傷図 (その4) S=1:50

ひび割れ

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類	損傷程度	写真番号
床版下面側端部	01	0.20	0.41	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	02	0.20	0.32	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	03	0.20	0.35	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	04	0.20	0.42	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	05	0.20	0.53	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	06	0.20	0.73	錆汁を伴うひび割れ	Ⅲ	57
床版下面側端部	07	0.20	0.91	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	08	0.20	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	09	0.20	0.94	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	58
床版下面側端部	10	0.20	1.23	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	11	0.40	1.02	ひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	12	0.20	0.87	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	13	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	14	0.20	1.54	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	15	0.20	1.18	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	16	0.20	0.93	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	17	1.70	2.71	ひび割れ	Ⅲ	18
床版下面側端部	18	0.20	4.68	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	19	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	20	0.20	1.20	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	21	0.20	1.63	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	22	0.20	0.61	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	23	0.20	3.07	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	24	0.20	0.40	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	25	0.20	0.49	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	26	0.20	1.00	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	27	0.20	0.67	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	28	0.20	0.69	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	29	0.20	0.73	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	62
床版下面側端部	30	0.20	0.37	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	31	0.20	1.14	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	32	0.20	0.31	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	33	0.20	0.31	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	34	0.20	1.06	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	35	0.20	1.53	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	36	0.20	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	37	0.20	2.09	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	38	0.20	0.57	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	39	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	40	0.20	0.77	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	41	0.20	0.97	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
床版下面側端部	42	0.20	0.65	遊離石灰を伴うひび割れ	Ⅲ	-
合計 (m)			42.45			

浮き、剥離

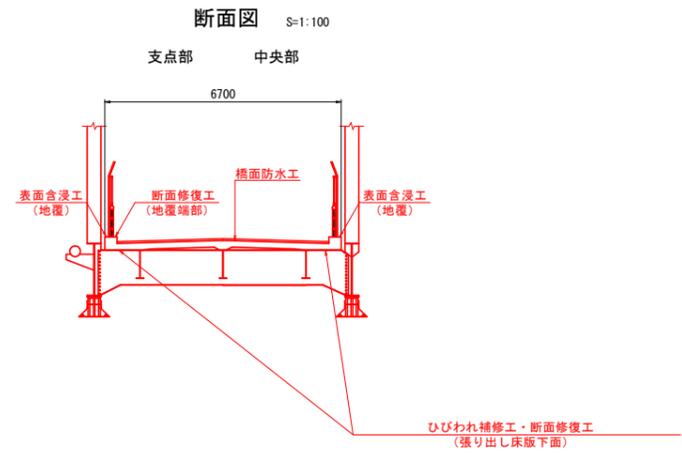
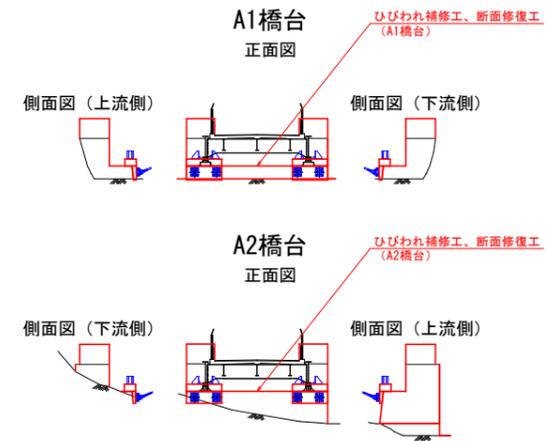
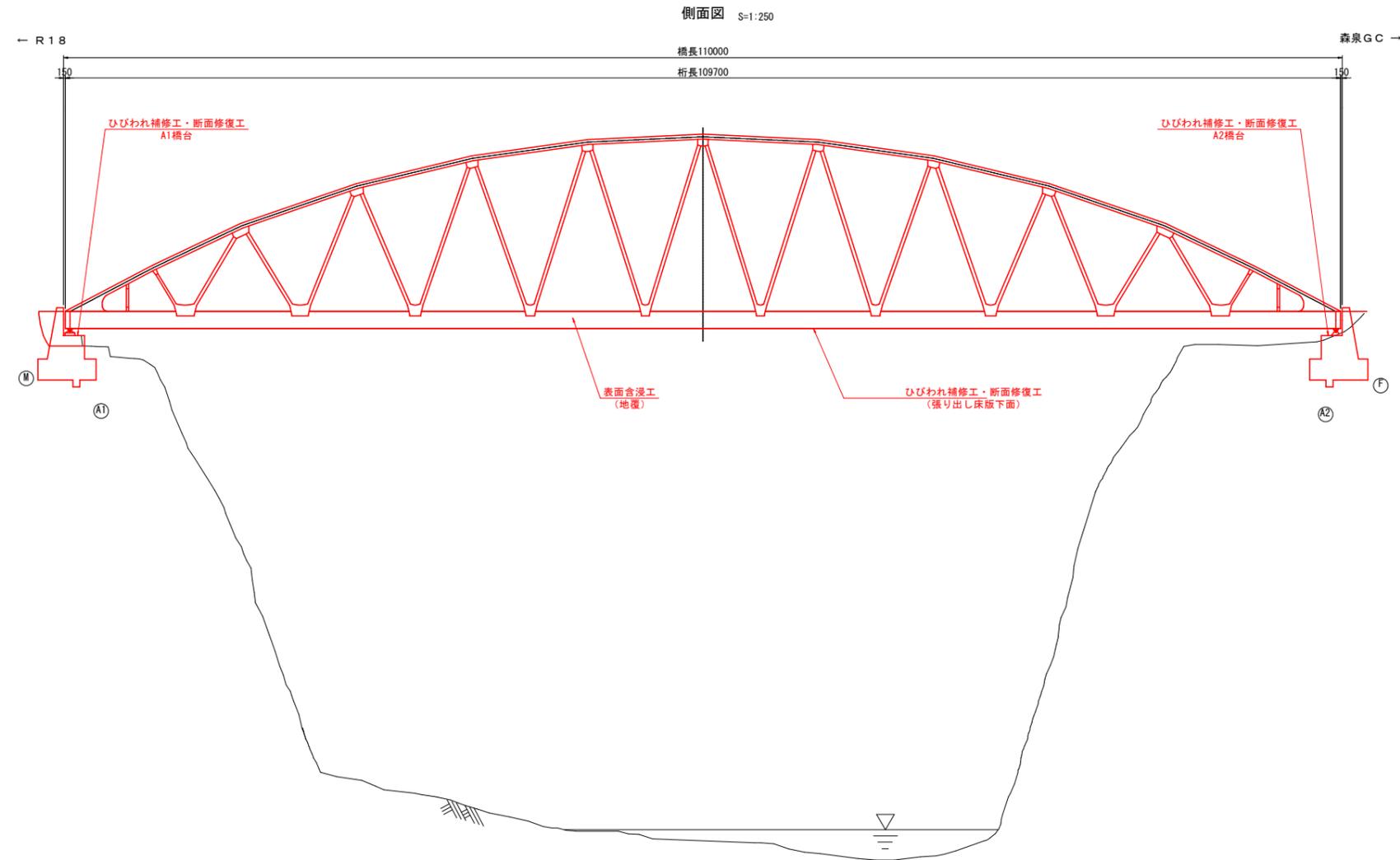
部 材	測点番号	寸法 (m)	面積 (㎡)	損傷種類	損傷程度	写真番号
床版下面補強鉄板	01	0.43 × 0.87	0.374	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	02	0.30 × 0.50	0.150	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	03	0.29 × 0.32	0.093	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	04	0.20 × 0.21	0.042	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	05	0.12 × 0.42	0.050	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	06	0.21 × 0.22	0.046	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	07	0.28 × 0.29	0.081	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	08	0.38 × 0.28	0.106	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	09	0.27 × 0.44	0.119	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	10	0.16 × 0.28	0.045	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	11	0.18 × 0.23	0.041	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	12	0.18 × 0.21	0.038	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	13	0.23 × 0.28	0.064	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	14	0.29 × 0.34	0.099	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	15	0.40 × 0.40	0.160	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	16	0.18 × 0.21	0.038	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	17	0.36 × 0.61	0.220	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	18	0.47 × 0.30	0.141	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	19	0.24 × 0.37	0.089	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面水切部	20	0.04 × 1.50	0.060	床版水切部の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	21	0.33 × 0.30	0.099	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	22	0.39 × 0.23	0.090	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	23	0.18 × 0.22	0.040	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	24	0.22 × 0.23	0.051	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	25	0.18 × 0.22	0.040	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	26	0.38 × 0.45	0.171	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	27	0.21 × 0.23	0.048	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	28	0.23 × 0.31	0.071	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	29	0.13 × 0.70	0.091	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	61
床版下面補強鉄板	30	0.30 × 0.23	0.069	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	31	0.31 × 0.37	0.115	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	32	0.26 × 0.26	0.067	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	33	0.25 × 0.27	0.068	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	34	0.08 × 0.70	0.056	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	14
床版下面補強鉄板	35	0.07 × 0.82	0.057	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	36	0.26 × 0.24	0.062	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	37	0.21 × 0.21	0.044	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	38	0.15 × 0.15	0.023	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	39	0.23 × 0.24	0.055	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	40	0.29 × 0.25	0.073	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	41	0.48 × 0.21	0.101	補強鉄板の浮き (漏水有)	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	42	0.24 × 0.22	0.053	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	43	0.18 × 0.19	0.034	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	44	0.27 × 0.29	0.078	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	45	0.23 × 0.29	0.067	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	46	0.21 × 0.22	0.046	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	47	0.17 × 0.54	0.092	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	48	0.28 × 0.30	0.084	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	49	0.31 × 0.27	0.084	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	50	0.16 × 0.12	0.019	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	51	0.13 × 0.46	0.060	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	52	0.25 × 0.29	0.073	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	53	0.25 × 0.25	0.063	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	54	0.24 × 0.28	0.067	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面補強鉄板	55	0.22 × 0.26	0.057	補強鉄板の浮き	Ⅱ	-
床版下面張出部	56	0.30 × 0.30	0.071	床版コンクリートの剥離	Ⅱ	15
合計 (㎡)			4.495			

漏水・滞水

部 材	測点番号	箇所	損傷種類	損傷程度	写真番号
伸縮装置	01	1	伸縮装置からの漏水	Ⅱ	63
合計 (箇所)		1			

令和6年度 建設明許 国補 道路リノ事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事					
番 号	9/19	軽井沢大橋	桁 尺	図 示	
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場					
課 長	係 長	照 査	設 計		
御 代 田 町					
設計会社		管理技術者			
		照査技術者			
測量会社		主任技術者			
調査会社		主任技術者			

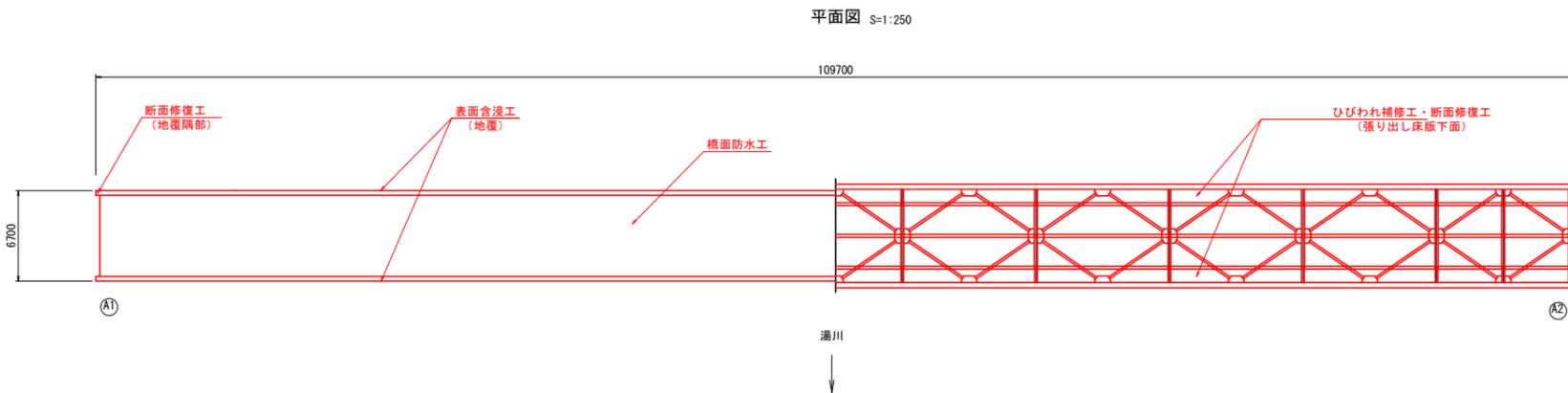
# 軽井沢大橋 補修一般図



軽井沢大橋 補修一覧

補修工程	工 法	使用材料	補修対象部位
ひびわれ補修工	自動低圧低速注入工法	エポキシ樹脂3種相当	張り出し床版下面、A1橋台、A2橋台
断面修復工	左官工法(ケレン無し)	ポリアセチレンモルタル	地覆、張り出し床版下面
表面含浸工	噴霧またはローラー刷毛	カルシウム付与剤	地覆
〃	噴霧またはローラー刷毛	けい酸塩系表面含浸材	地覆
橋面防水工	機械施工	塗膜系	橋面

※ 施工前には、再度計測を行い、図面寸法と照合、確認を行うこと

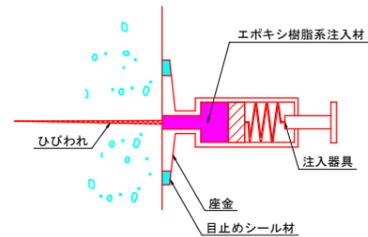


令和6年度 建設明許 国補 道路少子化事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁補修工事			
番号	10/19	軽井沢大橋 補修一般図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 補修標準図

## ひびわれ補修工

(自動低圧低速注入工法)



※ 施工手順

- 1 補修範囲確認
- ↓
- 2 ひびわれ部清掃
- ↓
- 3 注入座金取付け位置決め
- ↓
- 4 シール材接着
- ↓
- 5 注 入
- ↓
- 6 注入器具・シール材撤去、清掃

※ 注)

1. 施工前に再度施工箇所を確認すること。
2. 注入対象は、ひびわれ幅 $\geq 0.2\text{mm}$ のひびわれとする。
3. ひびわれ注入深さは、100mm程度を想定しているが、注入器の注入材が硬化する前に無くなったなら、補充する。
4. 注入器具の取付間隔は、200mmとする。
5. 注入材は、エポキシ樹脂注入材3種相当を使用する。
6. 施工の適正気温及び養生方法を確認し、施工を行うこと。

## 補修材の要求性能

(この要求性能を参考として、同等品と認められる材料を選定するものとする)

ひびわれ補修材の品質規格例 (試験温度 20℃)

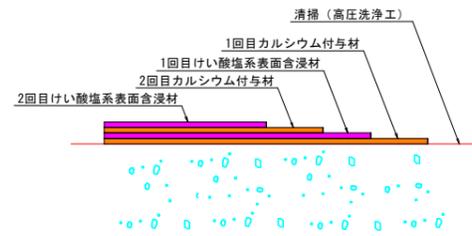
項目	単位	ひびわれ注入材		
		土木補修用 エポキシ樹脂 注入材 1種	土木補修用 エポキシ樹脂 注入材 2種	土木補修用 エポキシ樹脂 注入材 3種
ひびわれ進行区分(注1)		B		
ひびわれ幅 (mm)		0.2 ~ 5.0		
粘 度	mPa・s	1,000以下	4±1(注2)	1,000以下
可使用時間	分	30以上	30以上	30以上
硬化時間	時間	16以内	16以内	24以内
硬化収縮	%	0.1以下	0.1以下	0.1以下
伸び率	%	-	50以上	100以上
モルタル付着 強さ(乾燥面)	N/mm <sup>2</sup>	6以上	6以上	6以上
付着力耐久性 保持率(注3)	%	60以上	60以上	60以上

※(注1): A=ひびわれが進行している、B=ひびわれの進行が止まった。  
 ※(注2): テキストロピック係数 2rpm/20rpmの粘度で表す。  
 ※(注3): 規格に対する百分率

抜粋: コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2013-  
 (日本コンクリート工学会)

## 表面含浸工

(カルシウム付与材  
けい酸塩系表面含浸材)



※ 施工手順

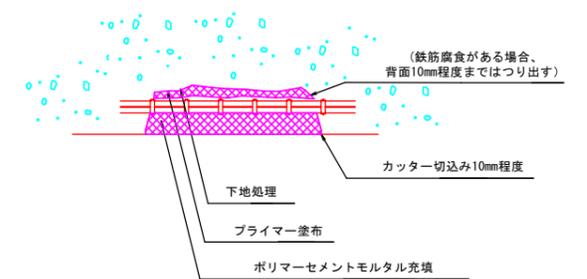
- 1 清掃 (高圧洗浄工)
- ↓
- 2 1回目カルシウム付与材塗布 (0.15kg/m<sup>2</sup>)
- ↓
- 3 1回目表面含浸材塗布 (0.15kg/m<sup>2</sup>)
- ↓
- 4 半乾燥状態確認後、散水養生
- ↓
- 5 2回目カルシウム付与材塗布 (0.1kg/m<sup>2</sup>)
- ↓
- 6 2回目含浸材塗布 (0.1kg/m<sup>2</sup>)
- ↓
- 7 半乾燥状態確認後、散水養生

※ 注)

1. 清掃は高圧洗浄が望ましい。
2. 各施工間隔では、乾燥状態を確認する。指触でベタつく程度が望ましい。
3. 乾燥が激しい場合は、散水養生する。

## 断面修復工

(ポリマーセメントモルタル)



※ 施工手順

- 1 補修範囲確認
- ↓
- 2 劣化部分のはつり
- ↓
- 3 (鉄筋腐食がある場合: 鉄筋の錆落とし、清掃)
- ↓
- 4 はつったコンクリート面にプライマー塗布
- ↓
- 5 欠損部にポリマーセメントモルタル充填
- ↓
- 6 養生

※ 注)

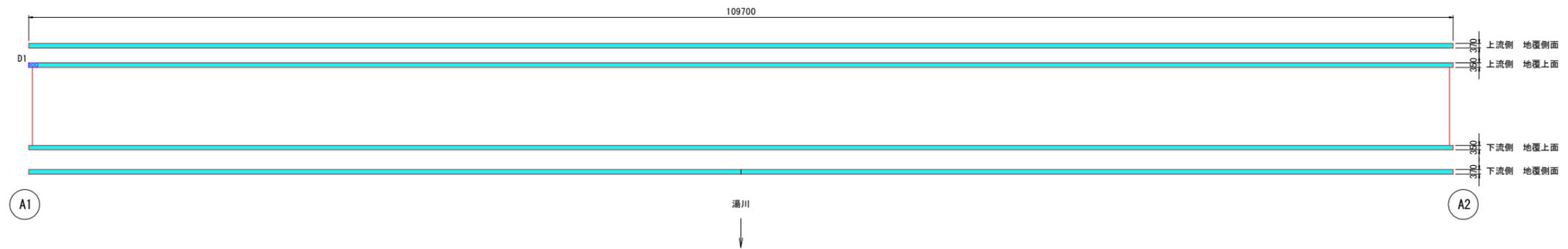
1. 劣化、不良コンクリートのはつりは、健全部に損傷をあたえないよう周囲に深さ10mm程度までコンクリートカッターにより切断目地を入れ入念に施工する。  
(はつり深さは 上部工平均50mm、下部工平均100mmを想定している。)
2. はく離・鉄筋露出がある場合は、鉄筋の裏側10mm程度まではつり出し鉄筋の錆を除去し、防錆剤を塗布した後、断面修復をすること。

※ 施工前には必ず現況寸法実測を行い、計画内容と照合すること。

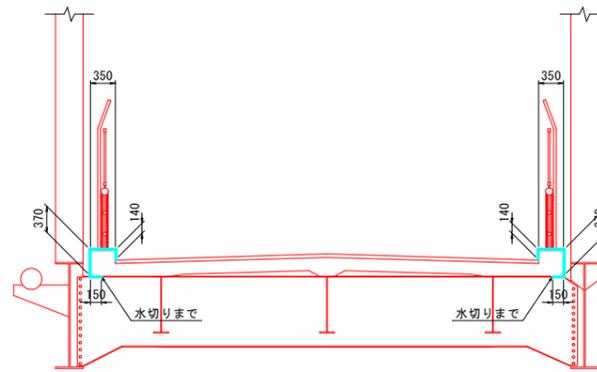
令和6年度 繰越明許 国補 道路/河川事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁補修工事			
番号	11/19	軽井沢大橋 補修標準図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 地覆補修図

平面図 S=1:200



断面図 S=1:50



凡例

補修項目	表示
表面含浸工	
断面修復工	

表面含浸工 数量表

名称	計算式	単位	数量	備考
高压洗浄工施工	$(0.15+0.37+0.35+0.14) \times 109.7 \times 2 =$	m <sup>2</sup>	221.594	
表面含浸工施工	$(0.15+0.37+0.35+0.14) \times 109.7 \times 2 =$	m <sup>2</sup>	221.594	
反応促進剤	$221.594 \times (0.15+0.10) =$	kg	55.4	33%L付加剤・ひびわれ補修反応促進剤
表面含浸材	$221.594 \times (0.15+0.10) =$	kg	55.4	けい酸塩系

断面修復工 (ケレン無し) 数量表

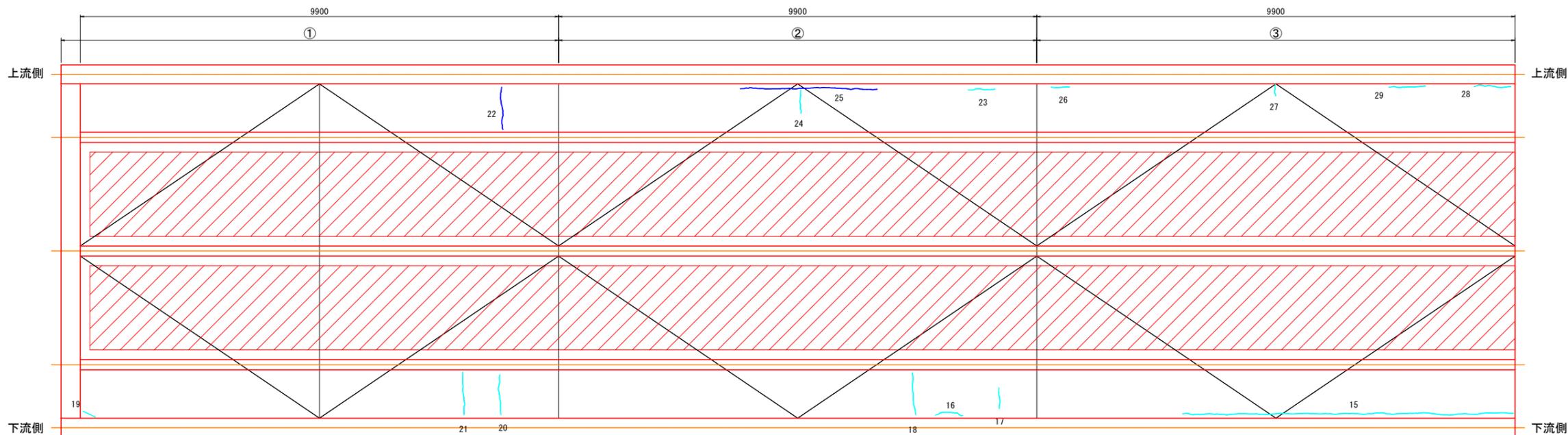
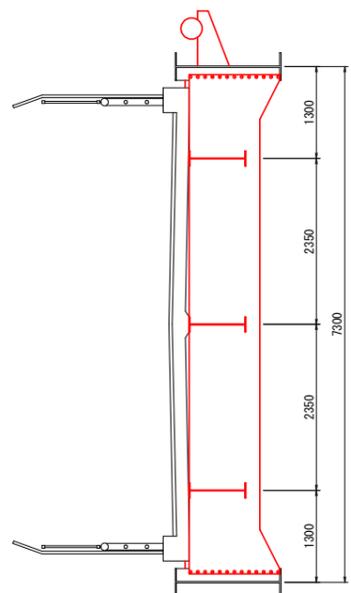
部材	測点番号	寸法 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	深さ (m)	体積 (m <sup>3</sup> )
地覆	D1	0.70 × 0.35	0.245	0.05	0.01225
合計			0.245		0.01225

※ 地覆の断面修復深さは0.05mとする。

※ 施工前には、再度計測を行い、図面寸法と照合、確認を行うこと

令和6年度 繰越明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁補修工事					
番号	12/19	軽井沢大橋 地覆補修図	縮尺	図示	
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場					
課長	係長	照査	設計		
御代田町					
設計会社			管理技術者		
測量会社			照査技術者		
調査会社			主任技術者		
			主任技術者		

軽井沢大橋 桁下面補修図(その1) S=1:50

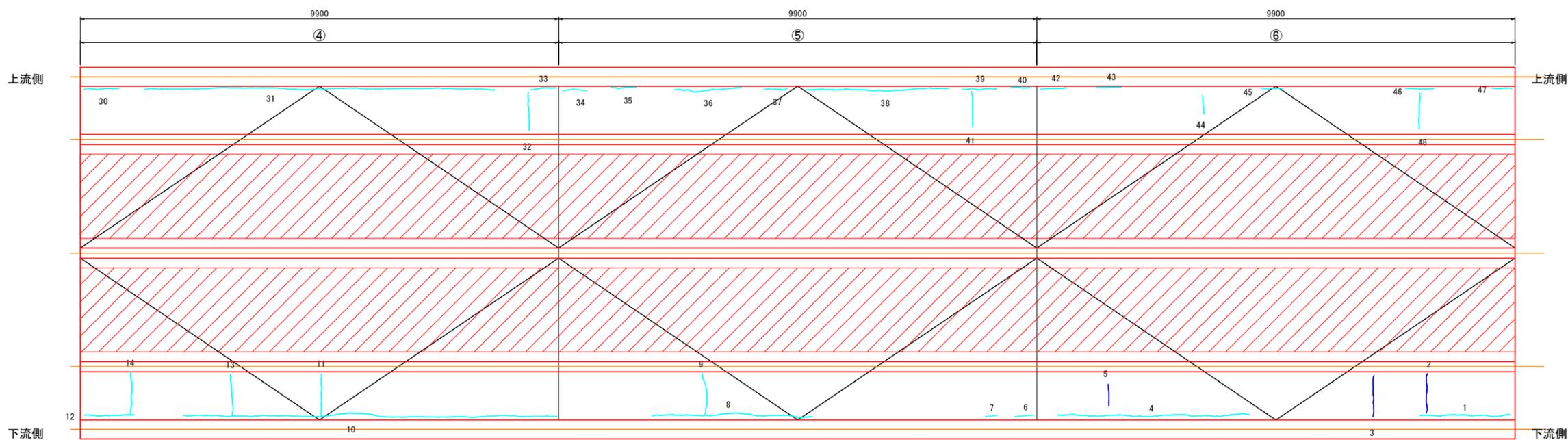


A1

終点 →

凡例

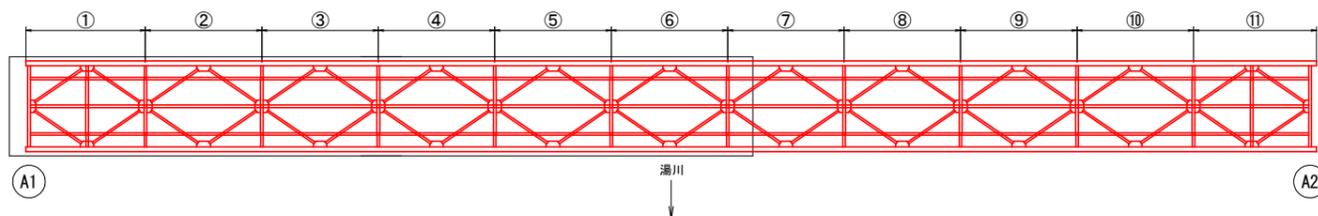
補修項目	表示
ひびわれ注入工 (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ注入工 (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ注入工 (1.0mm以上)	
ひびわれ注入工 遊離石版を併用ひびわれ	
鋼汁を併用ひびわれ	



← 起点

終点 →

位置図 S=1:300



※ 施工前には、再度計測を行い、図面寸法と照合、確認を行うこと

: 鋼板

令和6年度 建設明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁補修工事			
番号	13/19	軽井沢大橋 桁下面補修図(その1)	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	調査	設計
御代田町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		調査技術者	
調査会社		主任技術者	

## 軽井沢大橋 桁下面補修図(その2)

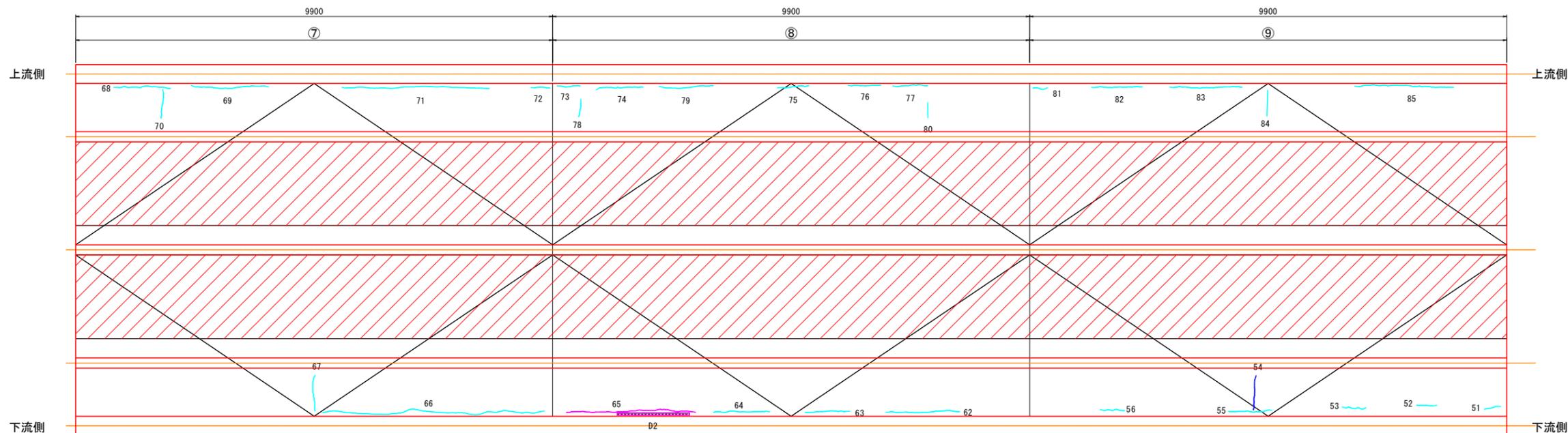
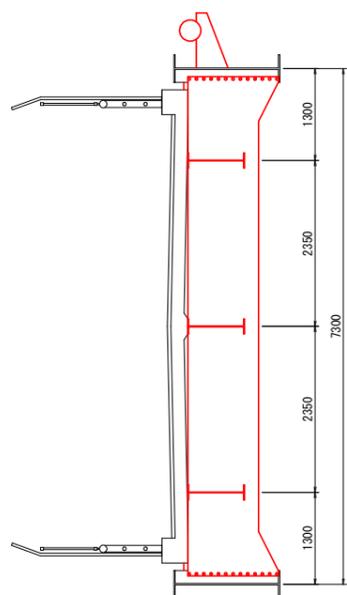
ひびわれ注入工（遊離石灰有り）

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類
床版下面側端部	01	0.20	1.90	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	02	0.20	0.84	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	03	0.20	0.87	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	04	0.20	4.02	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	05	0.20	0.45	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	06	0.20	0.40	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	07	0.20	0.25	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	08	0.20	3.36	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	09	0.20	0.91	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	10	0.40	7.77	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	11	0.40	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	12	0.40	1.04	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	13	0.20	0.86	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	14	0.20	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	15	0.20	6.90	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	16	0.40	0.60	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	17	0.20	0.44	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	18	0.20	0.88	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	19	0.20	0.28	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	20	0.20	0.84	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	21	0.20	0.89	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	22	0.20	0.89	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	23	0.20	0.57	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	24	0.20	0.49	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	25	0.20	2.86	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	26	0.20	0.39	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	27	0.20	0.25	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	28	0.20	0.79	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	29	0.20	0.77	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	30	0.20	0.75	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	31	0.20	7.30	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	32	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	33	0.20	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	34	0.20	0.50	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	35	0.40	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	36	0.40	1.43	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	37	0.40	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	38	0.20	2.97	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	39	0.20	0.72	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	40	0.20	0.43	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	41	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	42	0.20	0.56	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	43	0.20	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	44	0.20	0.39	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	45	0.20	0.45	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	46	0.20	0.60	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	47	0.20	0.42	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	48	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ
小計			63.25	

令和6年度 繰越明許 国補 道路のつな事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番 号	14 / 19	軽井沢大橋 桁下面補修図(その2)	縮 尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課 長	係 長	照 査	設 計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

軽井沢大橋 桁下面補修図(その3) S=1:50

平面図 S=1:50

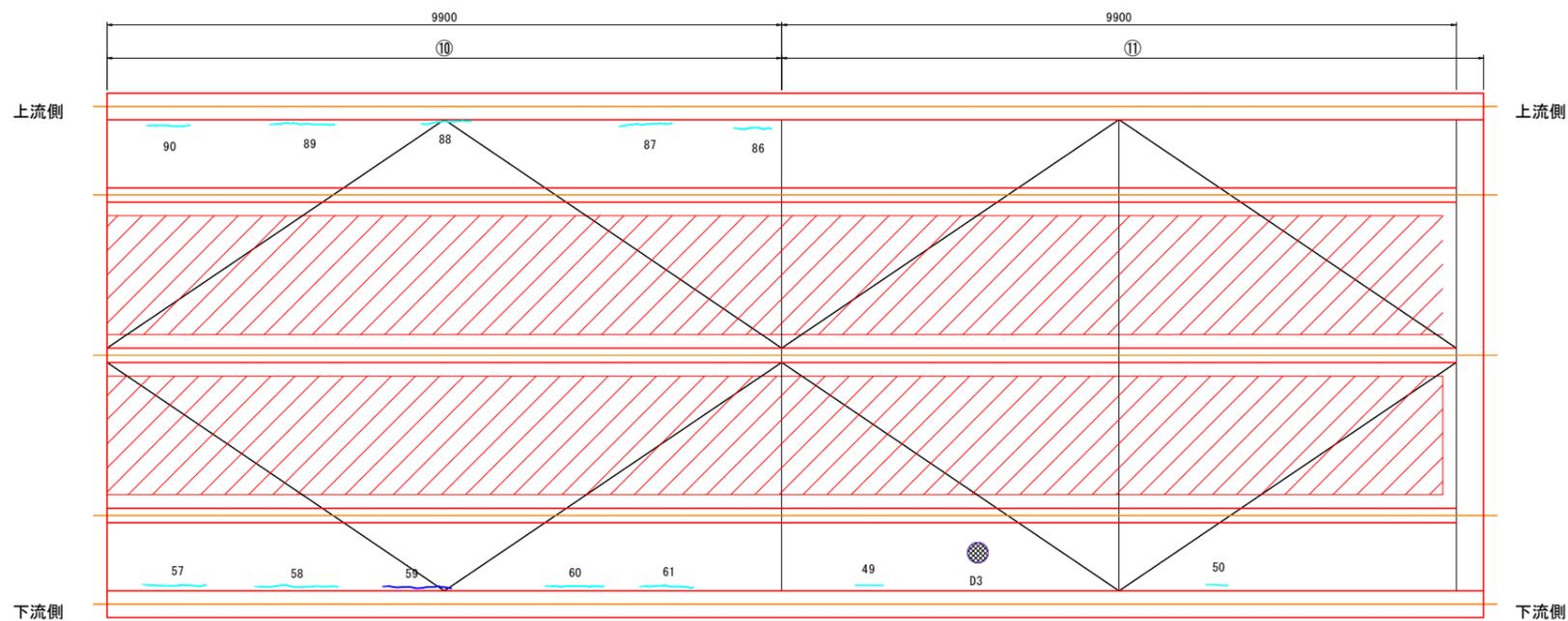


← 起点

→ 終点

凡例

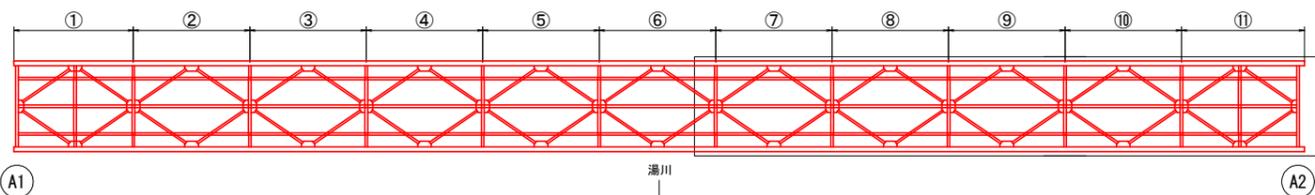
損傷の種類	表示
ひびわれ注入工 (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ注入工 (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ注入工 (1.0mm以上)	
ひびわれ注入工 遊離石版を伴うひびわれ	
ひびわれ注入工 継ぎ目を伴うひびわれ	
断面修復工	



← 起点

→ A2

位置図 S=1:300



※ 施工前には、再度計測を行い、図面寸法と照合、確認を行うこと

: 鋼板

令和6年度 緑地明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	15/19	軽井沢大橋 桁下面補修図(その3)	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 桁下面補修図(その4)

## ひびわれ注入工（遊離石灰有り）

部 材	測点番号	幅(mm)	長さ(m)	損傷種類
床版下面側端部	49	0.20	0.41	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	50	0.20	0.32	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	51	0.20	0.35	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	52	0.20	0.42	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	53	0.20	0.53	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	54	0.20	0.73	錆汁を伴うひび割れ
床版下面側端部	55	0.20	0.91	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	56	0.20	0.52	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	57	0.20	0.94	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	58	0.20	1.23	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	60	0.20	0.87	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	61	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	62	0.20	1.54	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	63	0.20	1.18	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	64	0.20	0.93	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	66	0.20	4.68	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	67	0.20	0.76	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	68	0.20	1.20	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	69	0.20	1.63	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	70	0.20	0.61	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	71	0.20	3.07	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	72	0.20	0.40	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	73	0.20	0.49	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	74	0.20	1.00	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	75	0.20	0.67	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	76	0.20	0.69	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	77	0.20	0.73	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	78	0.20	0.37	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	79	0.20	1.14	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	80	0.20	0.31	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	81	0.20	0.31	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	82	0.20	1.06	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	83	0.20	1.53	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	84	0.20	0.54	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	85	0.20	2.09	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	86	0.20	0.57	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	87	0.20	0.80	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	88	0.20	0.77	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	89	0.20	0.97	遊離石灰を伴うひび割れ
床版下面側端部	90	0.20	0.65	遊離石灰を伴うひび割れ
	小計		38.72	
	合計		101.97	

## ひびわれ注入工（遊離石灰無し）

部 材	測点番号	幅(mm)	長さ(m)	損傷種類
床版下面側端部	59	0.40	1.02	ひび割れ
床版下面側端部	65	1.70	2.71	ひび割れ
	合計 (m)		3.73	

## 断面修復工

部 材	測点番号	寸法 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	深さ (m)	体積 (m <sup>3</sup> )
床版下面張出部	D2	0.04 × 1.50	0.06	0.05	0.003
床版下面張出部	D3	0.30 × 0.30	0.09	0.05	0.0045
		合計	0.15		0.0075

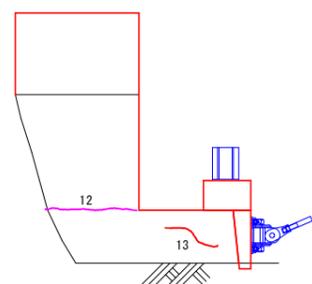
※ 上部工の断面修復深さは0.05mとする。

令和6年度 繰越明許 国補 道路のつな事業 (建設) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番 号	16/19	軽井沢大橋 桁下面補修図(その4)	縮 尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課 長	係 長	照 査	設 計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

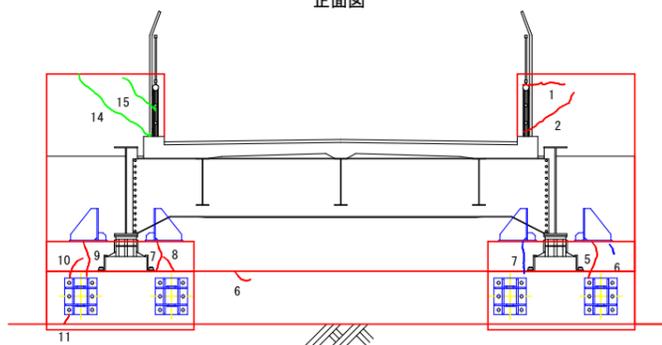
軽井沢大橋 下部工補修図 S=1:60

A1橋台

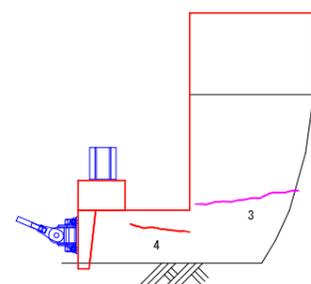
側面図 (上流側)



正面図



側面図 (下流側)

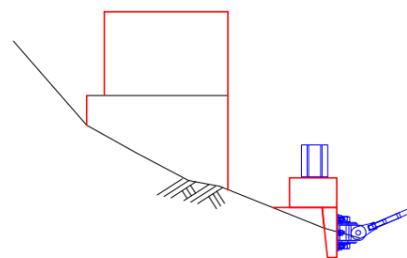


平面図

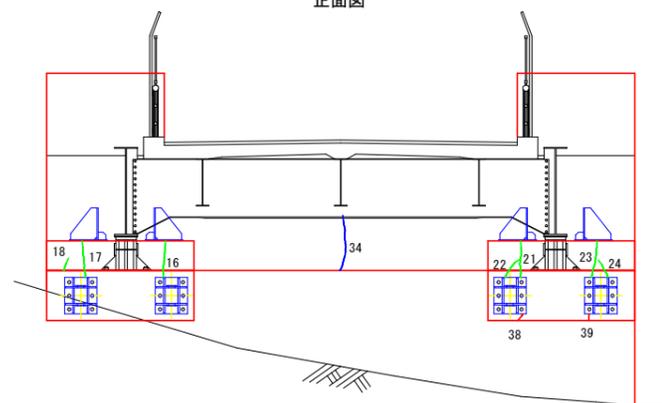


A2橋台

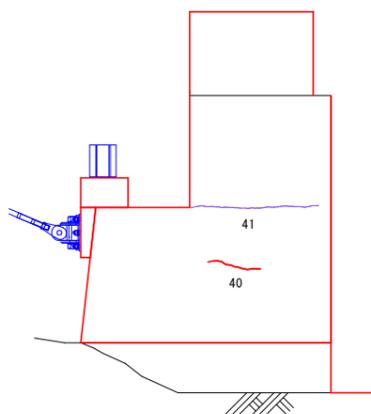
側面図 (下流側)



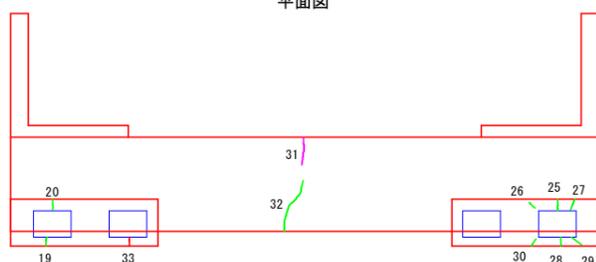
正面図



側面図 (上流側)



平面図



ひびわれ注入工

部 材	測点番号	幅 (mm)	長さ (m)	損傷種類
転落防止壁	01	0.20	0.76	ひびわれ
転落防止壁	02	0.20	1.13	ひびわれ
橋台橋壁	03	2.00	1.82	ひびわれ
橋台壁	04	0.20	1.03	ひびわれ
変位制限装置	05	0.30	0.67	ひびわれ
橋台壁	06	0.30	0.34	ひびわれ
変位制限装置	07	0.30	0.54	ひびわれ
変位制限装置	08	0.20	0.33	ひびわれ
変位制限装置	09	0.35	0.62	ひびわれ
変位制限装置	10	0.35	0.43	ひびわれ
変位制限装置	11	0.35	0.18	ひびわれ
橋台橋壁	12	2.00	1.60	ひびわれ
橋台壁	13	0.20	1.03	ひびわれ
転落防止壁	14	0.20	1.71	ひびわれ
転落防止壁	15	0.20	0.90	ひびわれ
変位制限装置	16	0.50	0.63	ひびわれ
変位制限装置	17	0.50	0.63	ひびわれ
変位制限装置	18	0.50	0.24	ひびわれ
変位制限装置	19	0.50	0.15	ひびわれ
変位制限装置	20	0.50	0.18	ひびわれ
変位制限装置	21	0.50	0.64	ひびわれ
変位制限装置	22	0.50	0.41	ひびわれ
変位制限装置	23	0.50	0.63	ひびわれ
変位制限装置	24	0.50	0.34	ひびわれ
変位制限装置	25	0.40	0.20	ひびわれ
変位制限装置	26	0.40	0.14	ひびわれ
変位制限装置	27	0.40	0.21	ひびわれ
変位制限装置	28	0.40	0.15	ひびわれ
変位制限装置	29	0.40	0.22	ひびわれ
変位制限装置	30	0.40	0.14	ひびわれ
橋台橋座	31	1.00	0.45	ひびわれ
橋台橋座	32	0.60	1.11	ひびわれ
変位制限装置	33	0.20	0.15	ひびわれ
変位制限装置	34	0.30	0.21	ひびわれ
変位制限装置	35	0.30	0.20	ひびわれ
変位制限装置	36	0.30	0.21	ひびわれ
変位制限装置	37	0.50	0.21	ひびわれ
変位制限装置	38	0.30	0.14	ひびわれ
変位制限装置	39	0.30	0.11	ひびわれ
橋台胸壁	40	0.35	0.93	ひびわれ
橋台胸壁	41	10.00	2.19	ひびわれ
合計 (m)			23.91	

凡 例

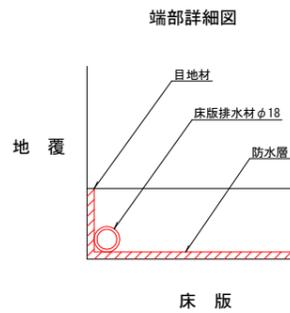
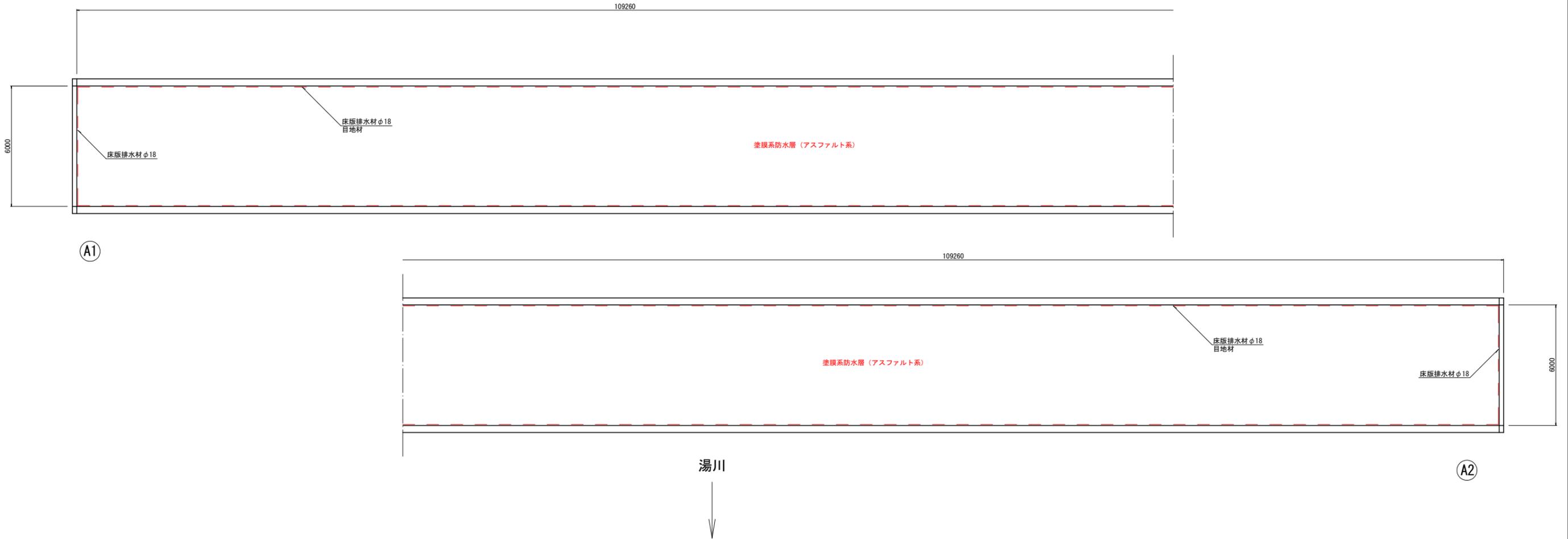
補修項目	表 示
ひびわれ注入工 (0.2~0.4mm未満)	
ひびわれ注入工 (0.4~1.0mm未満)	
ひびわれ注入工 (1.0mm以上)	

※ 施工前には、再度計測を行い、図面寸法と照合、確認を行うこと

令和6年度 建設明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	17/19	軽井沢大橋 下部工補修図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御 代 田 町			
設計会社		管理技術者	
測量会社		照査技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 橋面防水・舗装詳細図

平面図 S=1:100



橋面防水工数量表

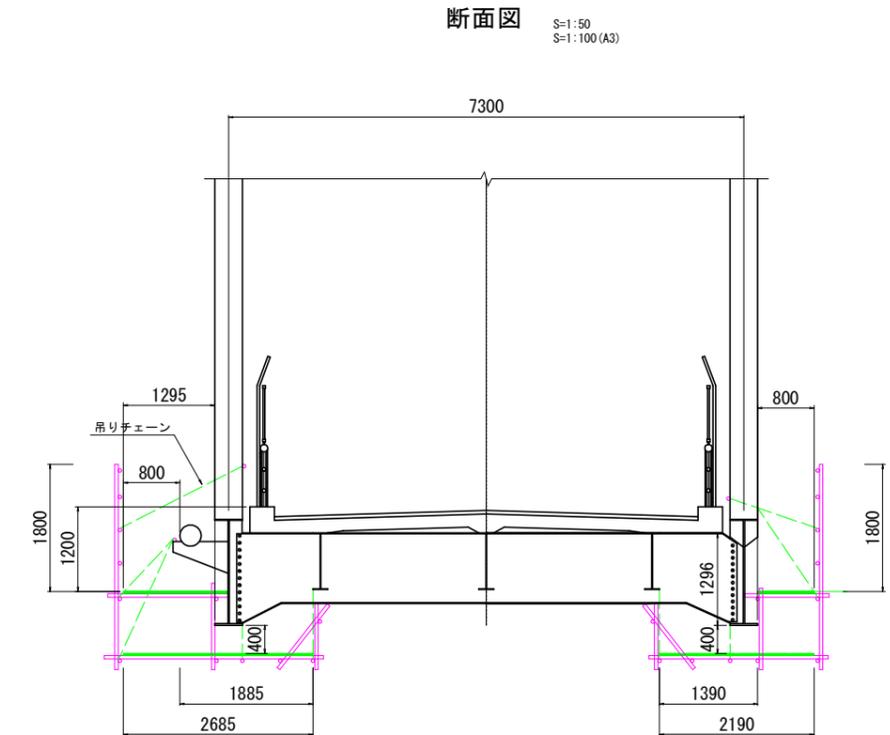
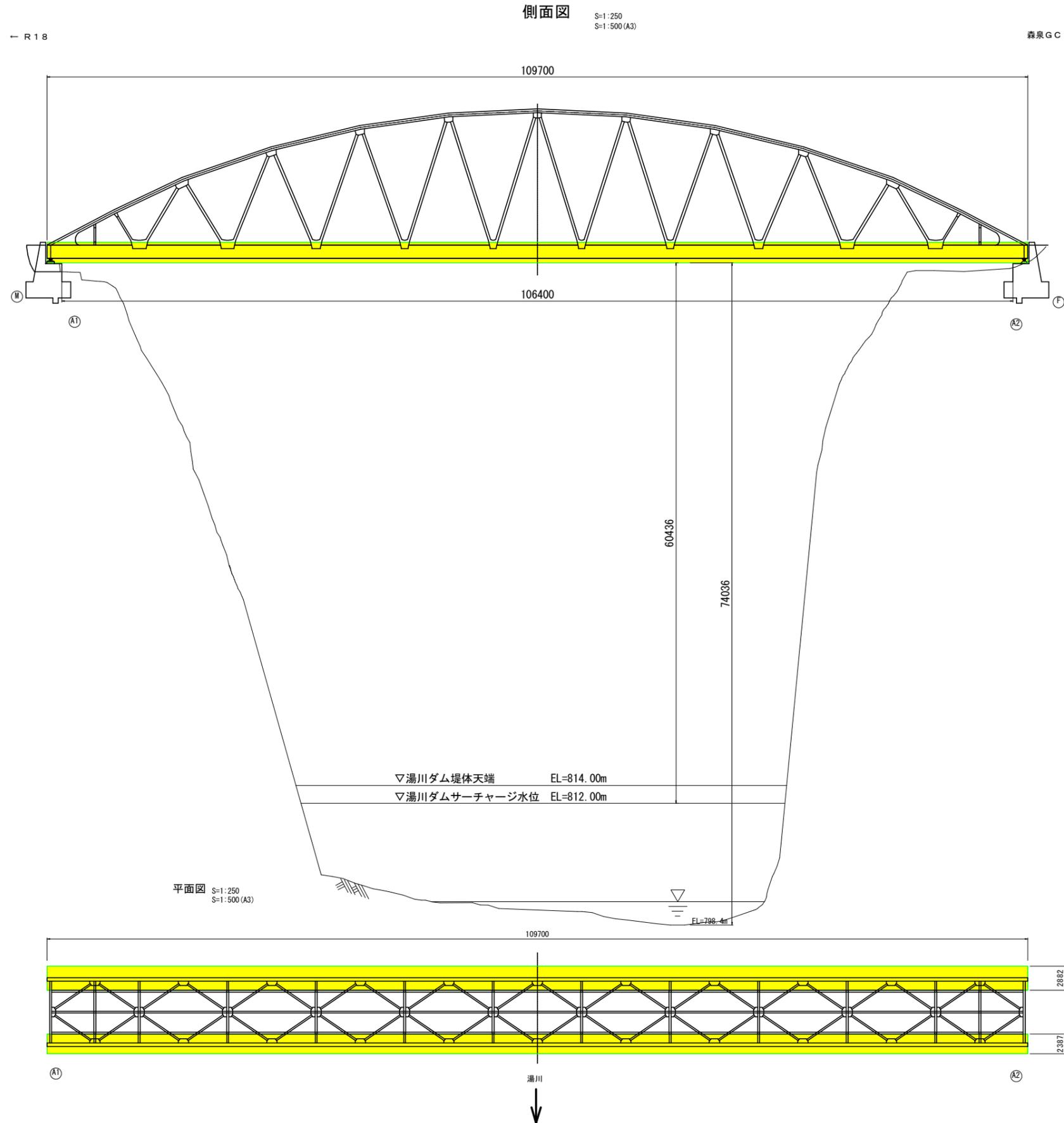
名称	規格	単位	数量	計算式
舗装版破砕	アスファルト舗装 t=5cm	m <sup>2</sup>	655.6	109.26 × 6.00
橋面防水層	塗膜系防水層 (アスファルト系)	m <sup>2</sup>	655.6	109.26 × 6.00
床版排水材	フレキドレーンP φ18	m	230.5	109.26 × 2 + 6.00 × 2
目地材	5mm × 30mm	m	219.2	109.26 × 2.0
表層	密粒アスコン(13F)改質Ⅱ型	m <sup>2</sup>	655.6	109.26 × 6.00
As段運搬		m <sup>3</sup>	32.8	109.26 × 6.00 × 0.05
As段処分		t	77.0	109.26 × 6.00 × 0.05 × 2.35

※ 既設には防水層が設置されているため、防水層排水は既存の系統とする。  
 ※ 施工は道路利用の少ない11月以降に全面通行止めとして行う。

令和6年度 建設明許 国補 道路の計画事業 (橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事			
番号	18/19	軽井沢大橋 橋面防水・舗装詳細図	縮尺 図示
町道 森泉追分線 軽井沢大橋 北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入積場			
課長	係長	照査	設計
御代田町			
設計会社		管理技術者	
		照査技術者	
測量会社		主任技術者	
調査会社		主任技術者	

# 軽井沢大橋 仮設足場参考図

(吊り足場)



- ※1 足場は防護シートおよび安全ネット張りとする。
- ※2 適宜、地覆補修用足場、床版補修用足場の昇降用階段を設けること。
- ※3 足場は現場再調査の上、組み立てること。

本体足場工(吊り足場) 数量表

名称	単位	数量	備考
上流側	m <sup>2</sup>	200.6	1.885×106.4m
下流側	m <sup>2</sup>	147.9	1.390×106.4m
合計	m <sup>2</sup>	348.5	

朝顔防護足場工(地覆補修用足場) 数量表

名称	単位	数量	備考
上流側	m <sup>2</sup>	294.5	2.685×109.7m
下流側	m <sup>2</sup>	240.2	2.190×109.7m
合計	m <sup>2</sup>	534.7	

令和6年度 建設明許 国補 道路リノバ事業  
(橋梁) 森泉追分線 軽井沢大橋 橋梁修繕工事

番号 19/19 軽井沢大橋 仮設足場参考図 縮尺 図示

町道 森泉追分線 軽井沢大橋  
北佐久郡御代田町茂沢 吹上 草越 入横場

課長	係長	照査	設計
御代田町			
設計会社	管理技術者		
測量会社	照査技術者		
調査会社	主任技術者		